

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ
作成マニュアル
及び電子納品の手引き

第 3.2 版

平成 8 年 8 月

横浜市道路・交通政策局

改訂履歴

年 月	主な改訂内容
平成 28 年 3 月	1.5 版
平成 29 年 7 月	1.6 版 7.1.2 データ補正作業の内容 ・拡大図レイヤについて説明を追加しました ・DM 間断区分について説明を追加しました
平成 29 年 9 月	2.1 版 7.1.2 データ補正作業の内容 ・区域線図における「滅失レイヤ」を廃止しました ・属性付与に関する説明文を修正しました
平成 30 年 7 月	3.0 版 図 1-1 作業の流れの内容 ・「道路台帳補正審査完了」「連絡票受領」を追記しました ・データ更新の流れについて変更しました ・改定内容を図 7-1、図 7-10、図 7-12 に反映しました 5. データ補正作業の内容 ・平面図データの作成内容について説明を追加しました 表 5-4 データ補正作業の内容 ・点データの作成内容について説明を追加しました 5.5.3 データ補正作業の内容 ・平面図データの作成内容について説明を追加しました 7.1.2 データ補正作業の内容 ・属性付与に関する説明文を変更しました
平成 30 年 11 月	3.1 版 5.5.3 属性の入力について ・サンプルデータの説明を追記しました
令和 8 年 8 月	3.2 版 局名変更 道路・交通政策局に変更しました

目 次

1.	目的	3
2.	用語解説	6
3.	関連する基準類	10
4.	道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの概要	11
5.	SXF による道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの作成仕様	12
5.1.	ファイル形式	13
5.2.	ファイル作成単位	14
5.3.	部分図の利用	15
5.4.	作成項目	17
5.5.	データの作成	26
5.5.1.	図形データ	26
5.5.2.	レイヤ分類	29
5.5.3.	属性入力	30
6.	Shape による道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの管理	31
7.	道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの補正・更新	32
7.1.	作業機関	33
7.1.1.	補正の流れと作業機関の役割	33
7.1.2.	データ補正作業の内容	34
	委託補正業者（データ更新、委託補正）	40
7.1.3.	更新の流れとデータ更新業者の役割	40
7.1.4.	データ更新作業の内容	42
7.2.	職員	45
7.2.1.	更新の流れと職員の役割	45
7.2.2.	データ更新作業の内容	47
8.	道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの品質評価	49
8.1.	品質評価方針	49
8.2.	道路台帳平面図・道路台帳区域線図データチェック	49
9.	道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの電子納品	50
9.1.	電子納品の方針	50
9.2.	成果品項目	51
9.3.	格納フォルダ	54
9.4.	ファイル名	56
9.5.	管理ファイル	61

付属資料 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの作成仕様
 寄付等に伴う道路台帳補正における平面図データの作成仕様

1. 目的

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ作成マニュアル及び電子納品の手引き（案）（以下、本マニュアル）は、横浜市で整備する道路台帳平面図及び道路台帳区域線図の効率的な更新を目的に、道路形状修正及び属性入力に関するデータ作成方法と納品方法を示すものである。

【解説】

本マニュアルでは、電子納品と連携した道路台帳平面図・道路台帳区域線図のデータ更新の実現に向けて、統一的な作成指針と納品方法を定める。

作業の流れ：寄付・払下・所管替・開発帰属

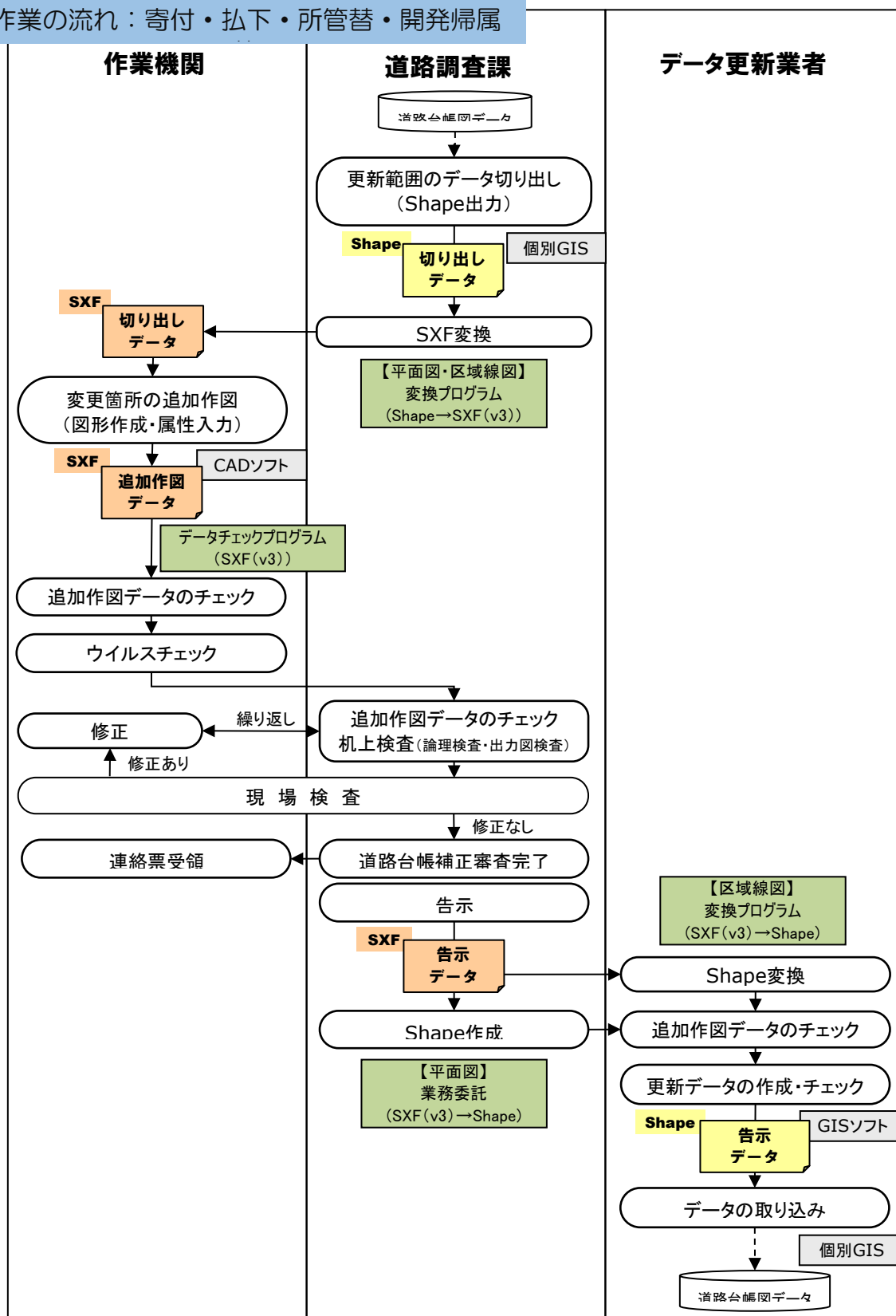


図 1-1 横浜市における道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ更新の流れ

(寄付・払下・所管替・開発帰属等)

作業の流れ：本市委託補正業務

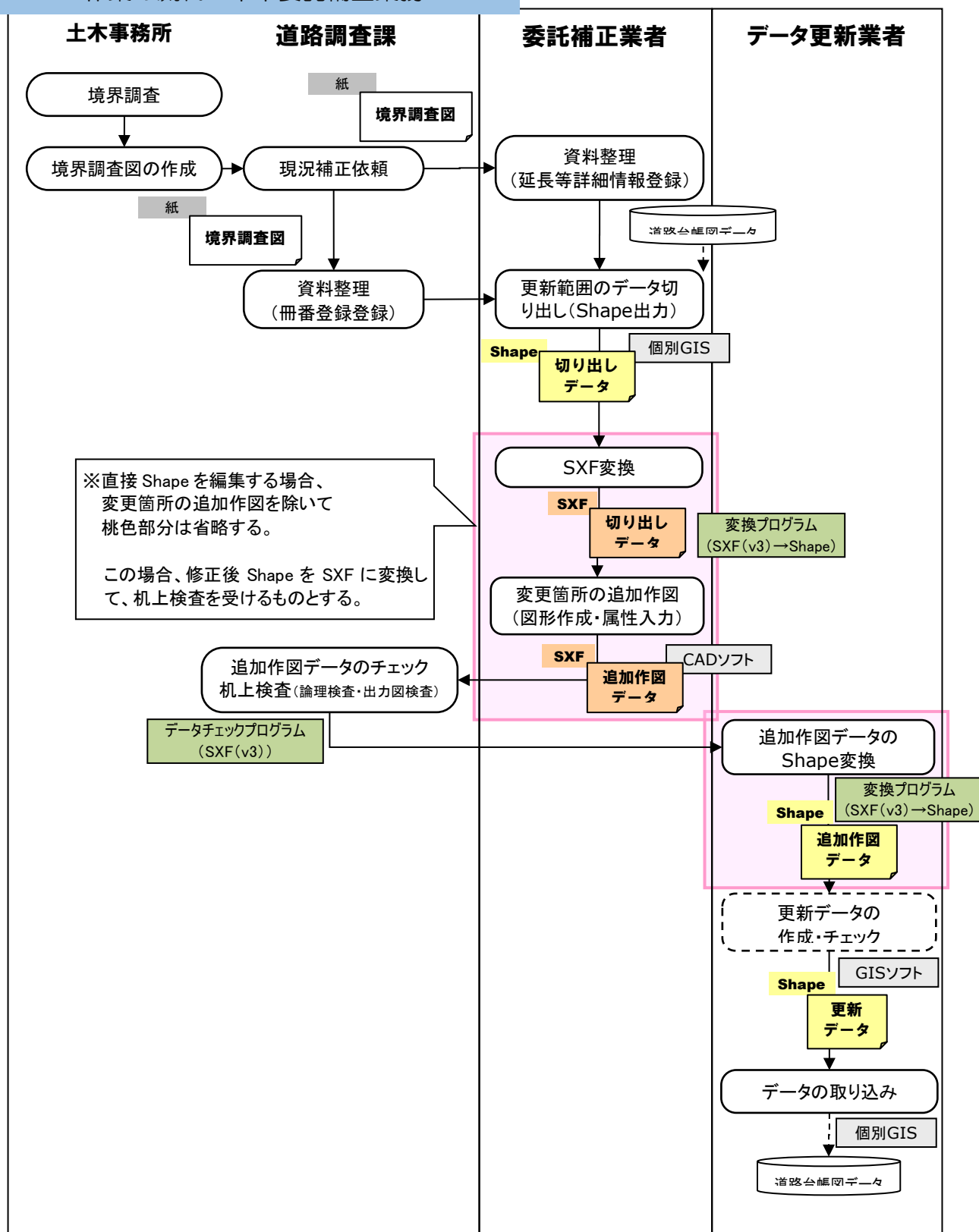


図 1-2 横浜市における道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ更新の流れ（本市委託補正業務）

2. 用語解説

1) 道路台帳図

道路台帳図は、道路法 28 条に基づいて横浜市が作製した図面です。昭和 60 年からは道路現況と道路区域を別々の図面に分け道路台帳平面図と道路台帳区域線図として 2 枚の図面を作製しています。

道路台帳平面図は、道路法 16 条及び 17 条に基づき、横浜市が管理する道路の現況を記載し、道路台帳区域線図は確定した道路境界の図面として、道路の境界点とその点間距離が記載されています。

2) 道路台帳平面図

道路台帳平面図は、道路法 16 条および 17 条に基づき横浜市が管理する道路の現況が記載された図面です。

3) 道路台帳区域線図

道路法 16 条および 17 条に基づき横浜市が管理する道路の区域を表した図面で、道路の境界点とその点間距離が記載されています。道路台帳区域線図が作製されていない箇所については、当該箇所を所管する各区の土木事務所で道水路等境界調査図の有無の確認が必要です。

4) 道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データ

上述の道路台帳平面図・道路台帳区域線図の電子データを指します。準拠する測地系は、世界測地系（日本測地系 2011）の平面直角座標系（第 9 系）を利用します。

5) 道水路等境界調査図（境界調査図）

土木事務所で管理・閲覧している図面で、道水路等と民地の境界について、関係土地所有者の承諾を得て確定し作製された図面です。境界調査は、主に道水路等に隣接する土地所有者からの申請に基づき、土木事務所が実施しているものです。ただし、市境の道水路等の境界調査については、道路調査課調査係で行っています。なお、公共基準点に基づいて作製された道路の道水路等境界調査図については、順次道路台帳区域線図に記載しています。（横浜市では現在「査定図」という表現から「道水路等境界調査図」という表現に変えています。）

6) GIS（地理情報システム）

地理情報システムを意味する Geographic Information Systems の略称であり、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（以下、地理空間情報）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示することで、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術です。

7) CAD

Computer Aided Design の略称であり、コンピューターを利用して行う機械や構造物

の設計・製図。また、その機能を組み込んだコンピューターシステムやソフトウェアを指します。人の手によって行われていた設計作業効率化を可能にします。

8) 道路台帳平面図データ製品仕様書・道路台帳区域線図データ製品仕様書

製品仕様書とは、地理空間情報を作成するための詳細な設計書であり、作成データの目的、構造、要求品質等を定義したものです。横浜市道路・交通政策局では、道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データについて、それぞれ道路台帳平面図データ製品仕様書、道路台帳区域線図データ製品仕様書を作成しています。

9) 地物

製品仕様書において定義される道路本体や道路付属物等を指します。

10) SXF

CAD データ交換標準開発コンソーシアム(SCADEC)にて策定された CAD データ交換標準です。

Scadec data eXchange Format の略称であり、ISO 規格である STEP AP202 に準拠した CAD データ交換仕様です。物理ファイルは、国際標準に則った「P21(Part21)形式」と、国内 CAD データ交換のための簡易形式である「SFC 形式」の 2 種類があります。

横浜市道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データの更新では、「P21(Part21)形式」を利用します。また、図形に任意の属性を付与できる属性付加機構を利用できるように、SXF のバージョンは Ver.3.0 以上とします。

11) OCF 検定

一般社団法人オープン CAD フォーマット評議会（以下、OCF）が公益的な見地から SXF 仕様の入出力を備える CAD 等のソフトウェアに対して実施するものです。「SXF 対応ソフトウェア検定」「SXF 確認機能検定」「道路基盤地図情報交換属性セット検定」がありますが、当課の道路台帳図に関する作業では、「SXF 対応ソフトウェア検定」の「SXF 総合」に合格した CAD ソフトを用いることを基本とします。

12) レイヤ

「画層」などと呼ばれ、「透明なシート」を重ね合わせるように図面表示などを管理する機能です。CAD ソフトウェアでは、レイヤ単位で図形の表示／非表示の切り替え、線種・線色の設定、編集の可／不可の切り替えなどを管理することができます。

13) 座標設定

実寸で作図された平面図の CAD データに、現地測量成果である平面直角座標系の座標値との対応関係を設定することを指します。これにより、CAD で作成したデータに位置情報を付与することができます。

なお、SXF で平面直角座標系の座標を用いた作図を行うためには、SXF の構造化要素である「部分図」を利用します。

14) 部分図

部分図とは、実寸で作図するデータの図面上の縮尺と用紙上の作図レイアウトを設定する SXF の概念である。縮尺の異なる平面図、断面図、詳細図などを 1 つの図面に配置するために利用します。

部分図の設定項目には、部分図の名称、座標系、尺度、回転角がある。座標系は、数学座標系と測地座標系の 2 種類の座標系を設定できるため、測量した地形図を作成することができます。また、縦方向、横方向で異なる縮尺を設定することで、縦断面図や横断面図等の縦横異縮尺の図面を作成することができます。

15) Shape

米 ESRI 社の GIS 製品（ArcView）のデータ交換フォーマットです。データ仕様が公開され、多くの GIS において、交換プログラムが実装されています。

横浜市道路・交通政策局がシステムで利用する市内全域の道路台帳図は、Shape データとします。

16) XML

XML は eXtensible Markup Language の略称であり、文書やデータの意味、構造を記述するためのマークアップ言語のひとつ（JIS X4159 拡張可能なマーク付け言語（XML））です。

地理情報の標準化に従い、データ形式の一つでもあります。横浜市道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データの更新では、図形に任意の属性を付与できる属性付加機構を利用できるようにし、「saf 形式」を利用します。

17) 作業機関（申請者の代理人）

作業機関とは、寄付・払下・所管替・開発帰属等に伴い道路台帳図の修正が必要になった場合、申請者の代理人として該当箇所の道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの更新データを作成する者を指します。

18) データ更新業者

本市委託業務である道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのデータ更新業務を委託された業者を指します。

19) 告示更新

年 4 回の告示に伴う道路台帳図データ更新を指します。

20) 平面図現況補正（本市委託業務、通称：現況補正）

道路工事に伴って道路形状が変化した場合に実施する、道路台帳平面図の補正を指します。

道路台帳図（SXF データ）補正作業委託の中で行います。

21) 道水路等境界調査箇所区域線記入（本市委託業務、通称：同時記入）

道水路等境界調査図を元に、逐次行う道路台帳区域線図の補正を指します。

3. 関連する基準類

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、本マニュアルのほか各種基準類を参考に
して整備する。

【解説】

本マニュアルは、道路台帳平面図・道路台帳区域線図の補正及びデータ更新にあたって必要となる作成方法と納品方法について定めるものであり、関連する基準類は、以下に示す通りである。

- ・ 横浜市道路台帳測量作業規程（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 道路台帳図（SXFデータ）作成・補正の手引き（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 道路台帳平面図データ製品仕様書（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 道路台帳区域線図データ製品仕様書（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 道路台帳平面図データ製品仕様書の解説書（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 道路台帳区域線図データ製品仕様書の解説書（横浜市道路・交通政策局）
- ・ Shape ファイルの定義書（横浜市道路・交通政策局）
- ・ 横浜市道路台帳平面図データ取得基準表（横浜市道路・交通政策局）

※最新版を参照ください

- ・ CAD 製図基準（案）[土木編]（平成 22 年 2 月 横浜市）
- ・ 工事完成図書の電子納品等要領[土木編]（平成 23 年 6 月 横浜市）
- ・ 電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]（平成 23 年 6 月 横浜市）
- ・ 道路・交通政策局電子納品マニュアル（平成 27 年 4 月 横浜市道路・交通政策局）
- ・ 測量成果電子納品要領（案）（平成 28 年 3 月 国土交通省）

4. 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの概要

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データとは、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書で定義されるデータを指し、GIS データは Shape、CAD データは SXF で作成する。

【解説】

横浜市では、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの整備に当たり、円滑な更新を行うため、CAD を用いたデータの編集を行えるようにしている。

ファイル形式には、GIS データとして Shape を採用し、CAD データとして CAD 製図基準(案)に定められる SXF を採用する。この CAD データは GIS データと同等の情報を保持しており、変換プログラムにより GIS データに変換することができる。

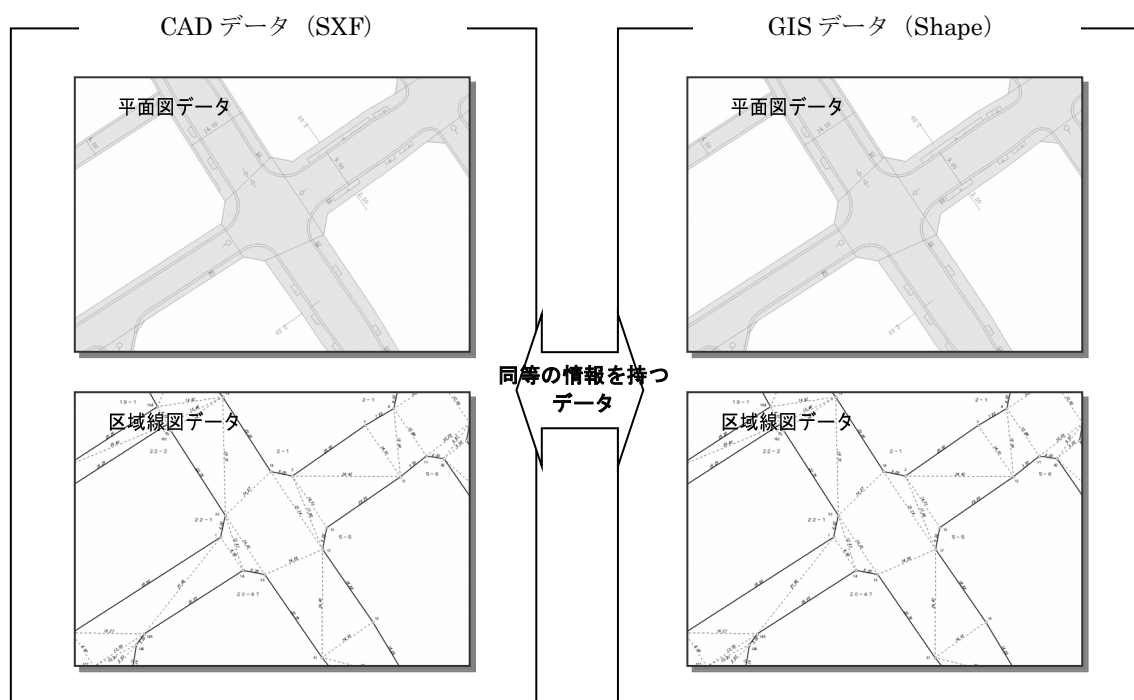


図 4-1 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの概要

5. SXF による道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの作成仕様

作業機関が作成する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、SXF で作成・納品するものとし、その仕様は、本マニュアルに従う。

【解説】

作業機関は、横浜市から提供される補正箇所を含む既存の道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF で提供）に、補正箇所のデータを作図し、属性を入力する。ただし、寄付・払下・所属替・開発帰属等（以下、「寄付等」という）に伴う道路台帳平面図データの補正については、「寄付等に伴う道路台帳補正における平面図データの作成仕様」に則り作図し、属性の入力は不要とする。

また、後の工程でのデータ編集作業のミスをなくすため、補正範囲を示す図形や留意点を示すテキスト図形を作図してもよい。この図形は、本マニュアル（14 ページから 22 ページ）に定義する各地物のレイヤとは異なるレイヤとして C-WORK レイヤを別途作成し作図する。

ここで、SXF での道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、本マニュアルに基づき、CAD ソフトを利用して作成する。

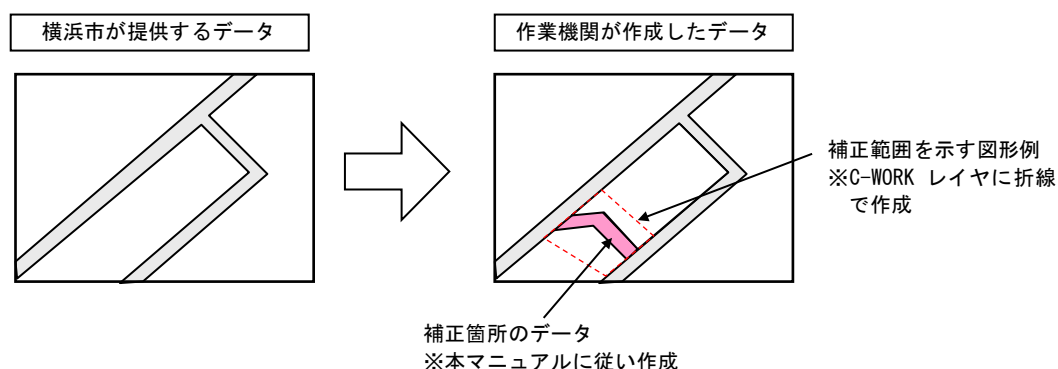


図 5-1 作業機関のデータ作成イメージ

5.1. ファイル形式

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのファイル形式は、SXF Ver.3.0 以上を採用する。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF）は、CAD 製図基準（案）で採用される CAD データ交換標準フォーマット（SXF）のうち、属性付与が可能な SXF Ver.3.0 以上で作成することを基本とする。

SXF Ver.3.0 以上は、図形情報が記述された図形ファイルと、属性情報が記述された属性ファイルの二つのファイルで構成されるが、このうち、図形ファイルの拡張子は、P21 形式を採用する。また、属性ファイルは、拡張子を SAF とし、付属資料に基づき属性を入力する。

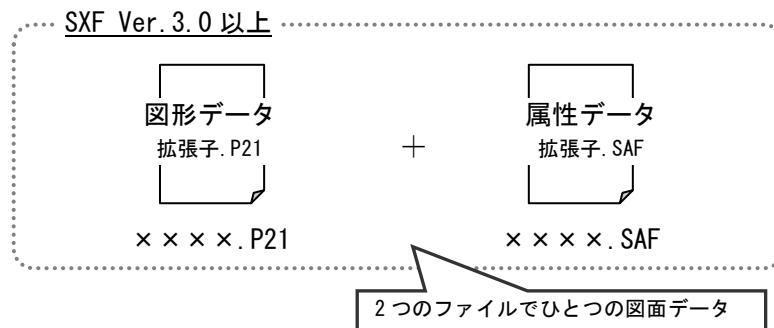


図 5-2 SXF Ver. 3. 0 以上のファイル構成

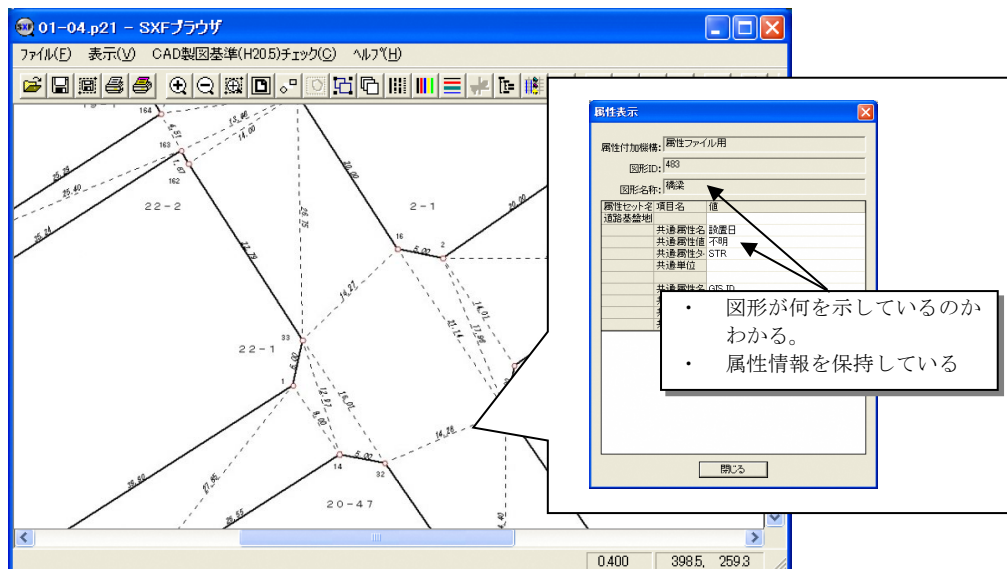


図 5-3 SXF Ver. 3. 0 以上の属性表示イメージ

5.2. ファイル作成単位

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのファイル作成単位は、データ更新に必要な補正対象範囲とし、データ補正箇所毎に1つのSXFを作成する。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのCADデータの利用目的は、更新時のデータ交換に利用することであるため、データ更新に必要な範囲を1つのSXFに作成することを基本とする。また、更新箇所が複数ある場合は、更新箇所ごとに別のSXFを作成する。ただし、1箇所の更新が広範囲にわたり、SXFのファイルサイズが非常に大きくなる場合には、必要に応じて複数のファイルにわけて作成しても良い。

なお、道路台帳平面図データと道路台帳区域線図データは、別々のファイルで作成するものとする。

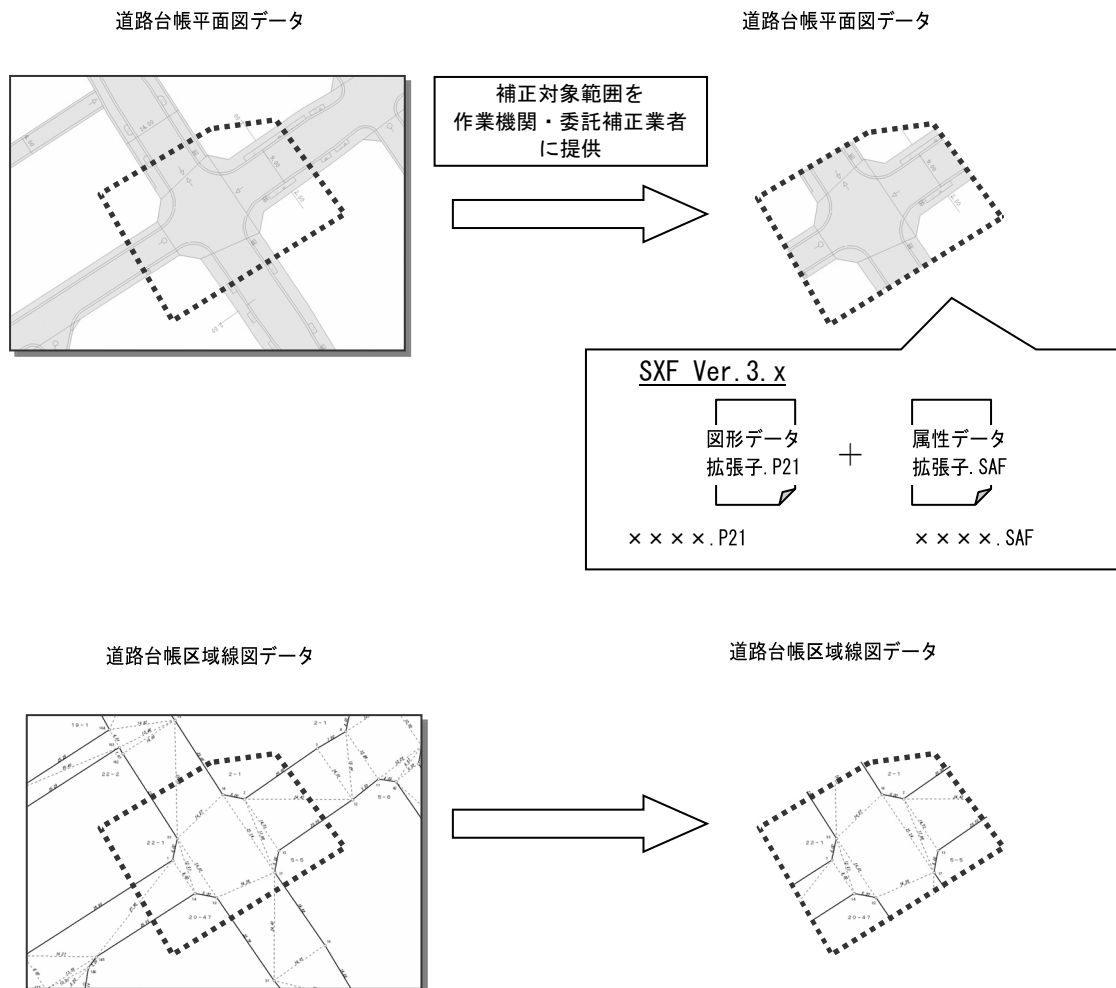


図 5-4 ファイル作成単位のイメージ

5.3. 部分図の利用

更新データは、横浜市が提供する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF）に予め作成されている「部分図」に作図する。

【解説】

SXF で平面直角座標を利用した作図を行う場合は、「部分図」と呼ばれる要素の中に実寸（単位：mm）で作図する必要がある。この「部分図」を印刷可能な用紙サイズで表現するために、「部分図」の尺度や回転方向を設定して用紙に配置することで図面を表現する。この部分図は用紙とは異なる座標系の情報を持ち、作図する内容により、数学座標系と測地座標系のいずれかの座標系を設定しなければならない。一般的な部分図の利用イメージを下図に示す。

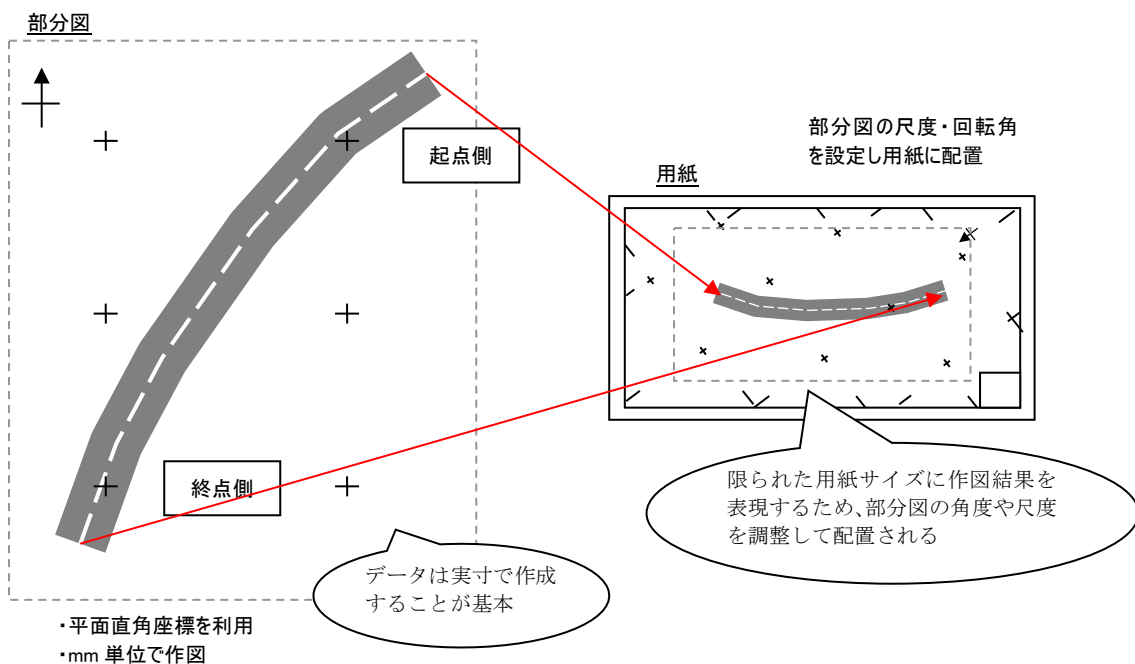


図 5-5 一般的な部分図の利用イメージ

横浜市から提供する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データも、平面直角座標系（第 9 系）の座標値で作図するため、SXF の「部分図」を利用している。また、横浜市から提供する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、既に「部分図」が作成されていることから、この部分図を利用して作図するものとする。

提供するデータの部分図の設定は、以下の通りである。

- ・ 部分図名：ファイル名と同じ
- ・ 部分図の角度：0°
- ・ 尺 度：1/500
- ・ 座 標 系：測地座標系

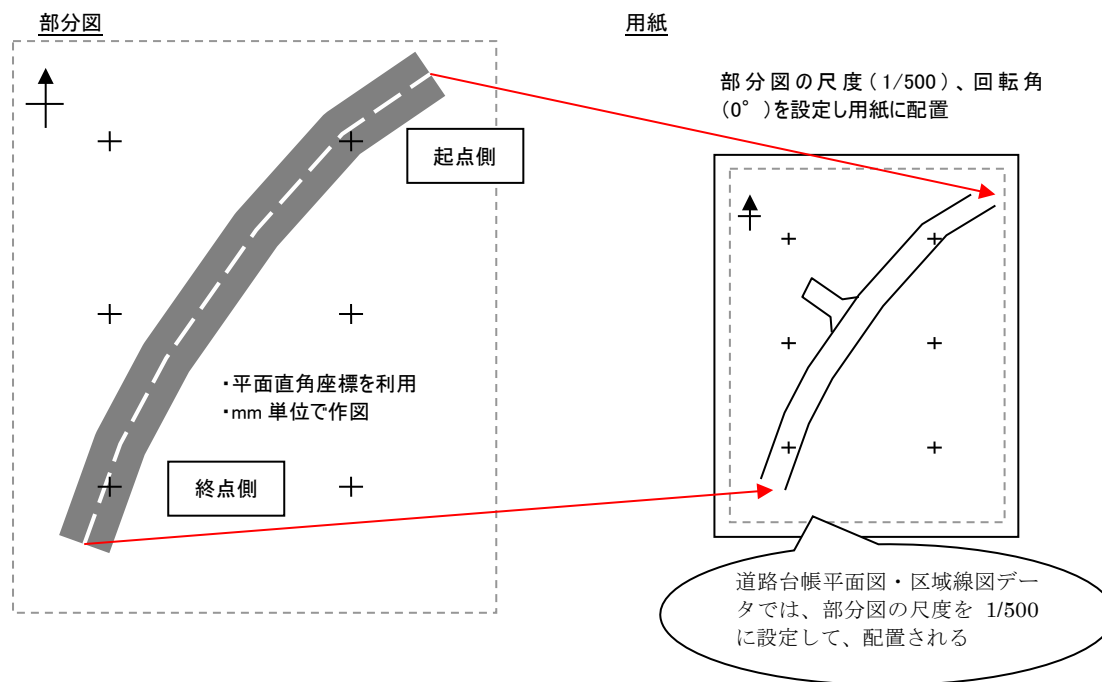


図 5-6 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データにおける部分図を利用した座標設定のイメージ

なお、部分図の名称や部分図に関する編集方法は CAD ソフトウェアにより異なるため、具体的な作成方法や設定方法については、ご利用の CAD ソフトウェアのマニュアルを参照すること。

5.4. 作成項目

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF）として作成する項目は、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に規定される地物項目とする。

表 5-1 道路台帳平面図データ（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）

※灰色箇所は未作成地物

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
1	S - BMK - ROW - KYOUKAI	境界	●	—
2	S - BMK - ROW - KYOUKAI001	〃	—	●
3	S - STR - STRL - DOURO	道路	●	—
4	S - STR - STRL - DOURO001	〃	—	●
5	S - STR - STRL - DOURO_shita	道路_下区間	●	—
6	S - STR - STRL - DOURO_shita001	〃	—	●
7	S - STR - STRL - DOURO_ue	道路_上区間	●	—
8	S - STR - STRL - DOURO_ue001	〃	—	●
9	S - STR - STRL - HODOU	歩道	●	—
10	S - STR - STRL - HODOU001	〃	—	●
11	S - STR - STRL - HODOU_shita	歩道_下区間	●	—
12	S - STR - STRL - HODOU_shita001	〃	—	●
13	S - STR - STRL - HODOU_ue	歩道_上区間	●	—
14	S - STR - STRL - HODOU_ue001	〃	—	●
15	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOMEN	普通・堅ろう建物（面）	●	—
16	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOMEN001	〃	—	●
17	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOMEN_shita	普通・堅ろう建物（面）_下区間	●	—
18	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOMEN_shita001	〃	—	●
19	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOSEN	普通・堅ろう建物（線）	●	—
20	S - STR - STRL - FUTSUUKENROUTATEMONOSEN001	〃	—	●
21	S - STR - STRL - MUHEKISHAMEN	無壁舎（面）	●	—
22	S - STR - STRL - MUHEKISHAMEN001	〃	—	●
23	S - STR - STRL - MUHEKISHASEN	無壁舎（線）	●	—
24	S - STR - STRL - MUHEKISHASEN001	〃	—	●
25	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUMEN	道路施設（面）	●	—
26	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUMEN001	〃	—	●
27	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUMEN_shita	道路施設（面）_下区間	●	—
28	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUMEN_shita001	〃	—	●
29	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUSEN	道路施設（線）	●	—
30	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUSEN001	〃	—	●
31	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUSEN_shita	道路施設（線）_下区間	●	—
32	S - STR - STRL - DOUROSHISETSUSEN_shita001	〃	—	●
33	S - STR - STRP - DOUROSHISETSUTEN	道路施設（点）	●	—

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
34	S - STR - STRP - DOUROSHISETSUTEN001	〃	—	●
35	S - STR - STRP - DOUROSHISETSUTEN_shita	道路施設（点）_下区間	●	—
36	S - STR - STRP - DOUROSHISETSUTEN_shita001	〃	—	●
37	S - STR - STRL - FUTAITATEMONOMEN	付帯建物（面）	●	—
38	S - STR - STRL - FUTAITATEMONOMEN001	〃	—	●
39	S - STR - STRL - FUTAITATEMONOSEN	付帯建物（線）	●	—
40	S - STR - STRL - FUTAITATEMONOSEN001	〃	—	●
41	S - STR - STRL - TETSUDOUMEN	鉄道（面）	●	—
42	S - STR - STRL - TETSUDOUMEN001	〃	—	●
43	S - STR - STRL - TETSUDOUSEN	鉄道（線）	●	—
44	S - STR - STRL - TETSUDOUSEN001	〃	—	●
45	S - STR - STRP - TETSUDOUTEN	鉄道（点）	●	—
46	S - STR - STRP - TETSUDOUTEN001	〃	—	●
47	S - STR - STRL - SUIBUSEN	水部（線）	●	—
48	S - STR - STRL - SUIBUSEN001	〃	—	●
49	S - STR - STRP - SUIBUTEN	水部（点）	●	—
50	S - STR - STRP - SUIBUTEN001	〃	—	●
51	S - STR - STRL - SUIBUKOUZOBUTSUMEN	水部（構造物・面）	●	—
52	S - STR - STRL - SUIBUKOUZOBUTSUMEN001	〃	—	●
53	S - STR - STRL - SUIBUKOUZOBUTSUSEN	水部（構造物・線）	●	—
54	S - STR - STRL - SUIBUKOUZOBUTSUSEN001	〃	—	●
55	S - STR - STRP - SUIBUKOUZOBUTSUTEN	水部（構造物・点）	●	—
56	S - STR - STRP - SUIBUKOUZOBUTSUTEN001	〃	—	●
57	S - STR - STRL - CHIZUKIGOUMEN	地図記号（面）	●	—
58	S - STR - STRL - CHIZUKIGOUMEN001	〃	—	●
59	S - STR - STRL - CHIZUKIGOUSEN	地図記号（線）	●	—
60	S - STR - STRL - CHIZUKIGOUSEN001	〃	—	●
61	S - STR - STRP - CHIZUKIGOUTEN	地図記号（点）	●	—
62	S - STR - STRP - CHIZUKIGOUTEN001	〃	—	●
63	S - STR - STRP - CHIZUKIGOUTEN_shita	地図記号（点）_下区間	●	—
64	S - STR - STRP - CHIZUKIGOUTEN_shita001	〃	—	●
65	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUKOUITOU	土地利用（構図等）	●	—
66	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUKOUITOU001	〃	—	●
67	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUKOUITOU_shita	土地利用（構図等）_下区間	●	—
68	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUKOUITOU_shita001	〃	—	●
69	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUNORIMENHOGO	土地利用（法面保護）	●	—
70	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUNORIMENHOG0001	〃	—	●
71	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUNORIMENHOGO_shita	土地利用（法面保護）_下区間	●	—
72	S - STR - STRL - TOCHIRIYOUNORIMENHOGO_shita001	〃	—	●
73	S - STR - STRL - SONOTACHIKEISEN	その他地形（線）	●	—
74	S - STR - STRL - SONOTACHIKEISEN001	〃	—	●
75	S - STR - STRP - SONOTACHIKEITEN	その他地形（点）	●	—
76	S - STR - STRP - SONOTACHIKEITEN001	〃	—	●

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
77	S - STR - STRP - HYOKOUTEN	標高点	●	—
78	S - STR - STRP - HYOKOUTEN001	〃	—	●
79	S - STR - TXT - CHIKEICHUUKI	地形注記	●	—
80	S - STR - TXT - CHIKEICHUUKI001	〃	—	●
81	S - STR - TXT - CHIKEICHUUKI_shita	地形注記_下区間	●	—
82	S - STR - TXT - CHIKEICHUUKI_shita001	〃	—	●
83	S - SUV - SUVL - SUUCHICHIKEIMODERUSEN	数値地形モデル（線）	●	—
84	S - SUV - SUVL - SUUCHICHIKEIMODERUSEN001	〃	—	●
85	S - SUV - SUVP - SUUCHICHIKEIMODERUTEN	数値地形モデル（点）	●	—
86	S - SUV - SUVP - SUUCHICHIKEIMODERUTEN001	〃	—	●
87	S - STR - STRP - Sonota (Men)	その他（面）	●	—
88	S - STR - STRP - Sonota (Men) 001	〃	—	●
89	S - STR - STRP - Sonota (Men)_shita	その他（面）_下区間	●	—
90	S - STR - STRP - Sonota (Men)_shita001	〃	—	●
91	S - STR - STRP - Sonota (Sen)	その他（線）	●	—
92	S - STR - STRP - Sonota (Sen) 001	〃	—	●
93	S - STR - STRP - Sonota (Sen)_shita	その他（線）_下区間	●	—
94	S - STR - STRP - Sonota (Sen)_shita001	〃	—	●
95	S - STR - STRP - Sonota (Ten)	その他（点）	●	—
96	S - STR - STRP - Sonota (Ten) 001	〃	—	●
97	S - STR - STRP - Sonota (Ten)_shita	その他（点）_下区間	●	—
98	S - STR - STRP - Sonota (Ten)_shita001	〃	—	●
99	S - STR - STRP - Sonota (Chuuki)	その他（注記）	●	—
100	S - STR - STRP - Sonota (Chuuki) 001	〃	—	●
101	S - STR - STRP - Sonota (Chuuki)_shita	その他（注記）_下区間	●	—
102	S - STR - STRP - Sonota (Chuuki)_shita001	〃	—	●
103	S - STR - TXT - DAICHOUROSENMEISHOU	台帳路線名称	●	—
104	S - STR - TXT - DAICHOUROSENMEISHOU001	〃	—	●
105	S - STR - TXT - DAICHOUFUKUINSUNPOU	台帳幅員寸法	●	—
106	S - STR - TXT - DAICHOUFUKUINSUNPOU001	〃	—	●
107	S - STR - TXT - DAICHOUFUKUINSUNPOU_shita	台帳幅員寸法_下区間	●	—
108	S - STR - TXT - DAICHOUFUKUINSUNPOU_shita001	〃	—	●
109	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENFUKUIN	台帳幅員寸法線（幅員）	●	—
110	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENFUKUIN001	〃	—	●
111	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENFUKUIN_shita	台帳幅員寸法線（幅員）_下区間	●	—
112	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENFUKUIN_shita001	〃	—	●
113	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI	台帳幅員寸法線（矢印）	●	—
114	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI001	〃	—	●
115	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI_shita	台帳幅員寸法線（矢印）_下区間	●	—
116	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI_shita001	〃	—	●
117	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUHIKIDASHISEN	台帳幅員寸法引出線	●	—

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
118	S - STR - DIM - DAICHOUFUKUINSUNPOUHIKIDASHISEN001	〃	—	●
119	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABA	側溝種類・幅	●	—
120	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABA001	〃	—	●
121	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABA_shita	側溝種類・幅_下区間	●	—
122	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABA_shita001	〃	—	●
123	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABAHIKIDASHISEN	側溝種類・幅引出線	●	—
124	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABAHIKIDASHISEN001	〃	—	●
125	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABAHIKIDASHISEN_shita	側溝種類・幅引出線_下区間	●	—
126	S - STR - DIM - SOKKOUSHURUIHABAHIKIDASHISEN_shita001	〃	—	●
127	S - STR - DIM - HOSOUKAI	舗装界	●	—
128	S - STR - DIM - HOSOUKAI001	〃	—	●
129	S - STR - DIM - HOSOUKAI_shita	舗装界_下区間	●	—
130	S - STR - DIM - HOSOUKAI_shita001	〃	—	●
131	S - STR - TXT - ROMENSHUBETSU	路面種別	●	—
132	S - STR - TXT - ROMENSHUBETSU001	〃	—	●
133	S - STR - TXT - ROMENSHUBETSU_shita	路面種別_下区間	●	—
134	S - STR - TXT - ROMENSHUBETSU_shita001	〃	—	●
135	S - STR - DIM - KOUBAISUNPOUSEN	勾配寸法線	●	—
136	S - STR - DIM - KOUBAISUNPOUSEN001	〃	—	●
137	S - STR - DIM - KOUBAISUNPOU	勾配寸法	●	—
138	S - STR - DIM - KOUBAISUNPOU001	〃	—	●
139	S - STR - HTXT - KYOURYOUHIKIDASHISEN	橋梁引出線	●	—
140	S - STR - HTXT - KYOURYOUHIKIDASHISEN001	〃	—	●
141	S - STR - TXT - KYOURYOUMEISHOU	橋梁名称	●	—
142	S - STR - TXT - KYOURYOUMEISHOU001	〃	—	●
143	S - STR - TXT - KYOURYOUHUBETSUKIGOU	橋梁種別記号	●	—
144	S - STR - TXT - KYOURYOUHUBETSUKIGOU001	〃	—	●
145	S - STR - HTXT - TONNERUHIKIDASHISEN	トンネル引出線	●	—
146	S - STR - HTXT - TONNERUHIKIDASHISEN001	〃	—	●
147	S - STR - TXT - TONNERUMEISHOU	トンネル名称	●	—
148	S - STR - TXT - TONNERUMEISHOU001	〃	—	●
149	S - STR - TXT - TONNERUMEISHOU_shita	トンネル名称_下区間	●	—
150	S - STR - TXT - TONNERUMEISHOU_shita001	〃	—	●
151	S - STR - HTXT - RITTAIOUDANSHISETSUHIKIDASHISEN	立体横断施設引出線	●	—
152	S - STR - HTXT - RITTAIOUDANSHISETSUHIKIDASHISEN001	〃	—	●
153	S - STR - TXT - RITTAIOUDANSHISETSUMEISHOU	立体横断施設名称	●	—
154	S - STR - TXT - RITTAIOUDANSHISETSUMEISHOU001	〃	—	●
155	S - BMK - HTXT - KYOKUSENHANKEIHIKIDASHISEN	曲線半径引出線	●	—
156	S - BMK - HTXT - KYOKUSENHANKEIHIKIDASHISEN001	〃	—	●
157	S - BMK - TXT - KYOKUSENHANKEISHOGEN	曲線半径諸元	●	—
158	S - BMK - TXT - KYOKUSENHANKEISHOGEN001	〃	—	●

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
159	S - BMK - TXT - DOURODAITYOUCHUUKI	道路台帳注記	●	—
160	S - BMK - TXT - DOURODAITYOUCHUUKI001	〃	—	●
161	S - BGD - BGDA - MASK	マスク	●	—
162	S - BGD - BGDA - MASK001	〃	—	●
163	S - TTL - TTL - KYUZUKAKU_L	大図郭（旧座標）	●	—
164	S - TTL - TTL - KYUZUKAKU_S	小図郭（旧座標）	●	—
165	S - TTL - TTL - SHINZUKAKU_L	大図郭（新座標）	●	—
166	S - TTL - TTL - SHINKAKU_S	小図郭（新座標）	●	—

表 5-2 道路台帳平面図データ（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）

※灰色箇所は未作成地物

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
1	S - STR - STRA - DOUROBU	道路部	●	—
2	S - STR - STRA - DOUROBU001	〃	—	●
3	S - TTL - TXT - CHOUSHORosenMEISHOU	調書路線名称	●	—
4	S - TTL - TXT - CHOUSHORosenMEISHOU001	〃	—	●
5	S - TTL - TXT - KITENKIGOU	起点記号	●	—
6	S - TTL - TXT - KITENKIGOU001	〃	—	●
7	S - TTL - TXT - SHUUTENKIGOU	終点記号	●	—
8	S - TTL - TXT - SHUUTENKIGOU001	〃	—	●
9	S - TTL - TXT - KITENKIGOUZUKAKUSETSUGOUBU	起点記号（図郭接合部）	●	—
10	S - TTL - TXT - KITENKIGOUZUKAKUSETSUGOUBU001	〃	—	●
11	S - TTL - TXT - SHUUTENKIGOUZUKAKUSETSUGOUBU	終点記号（図郭接合部）	●	—
12	S - TTL - TXT - SHUUTENKIGOUZUKAKUSETSUGOUBU001	〃	—	●
13	S - BMK - BMKL - KUKANCHUUSHINSEN	区間中心線	●	—
14	S - BMK - BMKL - KUKANCHUUSHINSEN001	〃	—	●
15	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOU	調書幅員寸法	●	—
16	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOU001	〃	—	●
17	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUSENFUKUIN	調書幅員寸法線（幅員）	●	—
18	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUSENFUKUIN001	〃	—	●
19	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI	調書幅員寸法線（矢印）	●	—
20	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUSENYAJIRUSHI001	〃	—	●
21	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUHIKIDASHISEN	調書幅員寸法引出線	●	—
22	S - STR - DIM - CHOUSHOFUKUINSUNPOUHIKIDASHISEN001	〃	—	●
23	S - STR - HTXT - KUKAKUSENKITEN	区割線（起点）	●	—
24	S - STR - HTXT - KUKAKUSENKITEN001	〃	—	●
25	S - STR - HTXT - KUKAKUSENSHUUTEN	区割線（終点）	●	—
26	S - STR - HTXT - KUKAKUSENSHUUTEN001	〃	—	●
27	S - STR - DIM - KUWARISEN	区割線	●	—
28	S - STR - DIM - KUWARISEN001	〃	—	●

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
29	S - STR - DIM - KYOUKAIHOJYOSEN	境界補助線	●	—
30	S - STR - DIM - KYOUKAIHOJYOSEN001	〃	—	●
31	S - STR - TXT - KUKANBANGOU	区間番号	●	—
32	S - STR - TXT - KUKANBANGOU001	〃	—	●
33	S - STR - STRA - KYOURYOUKUIKI	橋梁区域	●	—
34	S - STR - STRA - KYOURYOUKUIKI001	〃	—	●
35	S - STR - TXT - KYOURYOUKCHUUKI	橋梁注記	●	—
36	S - STR - TXT - KYOURYOUKCHUUKI001	〃	—	●
37	S - STR - HTXT - KYOURYOUKCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN	橋梁注記表現補助線	●	—
38	S - STR - HTXT - KYOURYOUKCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN001	〃	—	●
39	S - STR - STRA - FUMIKIRIKUIKI	踏切区域	●	—
40	S - STR - STRA - FUMIKIRIKUIKI001	〃	—	●
41	S - STR - TXT - FUMIKIRICHUUKI	踏切注記	●	—
42	S - STR - TXT - FUMIKIRICHUUKI001	〃	—	●
43	S - STR - HTXT - FUMIKIRICHUUKIHYOUGENHOJYOSEN	踏切注記表現補助線	●	—
44	S - STR - HTXT - FUMIKIRICHUUKIHYOUGENHOJYOSEN001	〃	—	●
45	S - STR - STRA - TONNERUKUIKI	トンネル区域	●	—
46	S - STR - STRA - TONNERUKUIKI001	〃	—	●
47	S - STR - TXT - TONNERUCHUUKI	トンネル注記	●	—
48	S - STR - TXT - TONNERUCHUUKI001	〃	—	●
49	S - STR - HTXT - TONNERUCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN	トンネル注記表現補助線	●	—
50	S - STR - HTXT - TONNERUCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN001	〃	—	●
51	S - STR - STRA - RITTAIOUDANSHISETSUUKI	立体横断施設区域	●	—
52	S - STR - STRA - RITTAIOUDANSHISETSUUKI001	〃	—	●
53	S - STR - TXT - RITTAIOUDANSHISETSUUCHUUKI	立体横断施設注記	●	—
54	S - STR - TXT - RITTAIOUDANSHISETSUUCHUUKI001	〃	—	●
55	S - STR - HTXT - RITTAIOUDANSHISETSUUCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN	立体横断施設注記表現補助線	●	—
56	S - STR - HTXT - RITTAIOUDANSHISETSUUCHUUKIHYOUGENHOJYOSEN001	〃	—	●

表 5-3 道路台帳区域線図データ

※灰色箇所は未作成地物

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
1	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISEN	道路区域線	●	—
2	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISEN001	〃	—	●
3	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISENCHOUFUKU	道路区域線（重複管理）	●	—
4	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISENCHOUFUKU001	〃	—	●
5	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISENMIKAKUTEI	道路区域線（未確定）	●	—
6	S - BMK - ROW - DOUROKUIKISENMIKAKUTEI001	〃	—	●
7	S - STR - DIM - KUIKISENKYORI	区域線距離	●	—
8	S - STR - DIM - KUIKISENKYORI001	〃	—	●
9	S - STR - DIM - KUIKISENKYORIKAKUDAI	区域線距離（拡大）	●	—
10	S - STR - DIM - KUIKISENKYORIKAKUDAI001	〃	—	●
11	S - STR - DIM - KUIKISENKYORICHOUFUKU	区域線距離（重複管理）	●	—
12	S - STR - DIM - KUIKISENKYORICHOUFUKU001	〃	—	●
13	S - STR - STRP - KOUKYOUZAHYOU	道路境界標（公共座標）	●	—
14	S - STR - STRP - KOUKYOUZAHYOU001	〃	—	●
15	S - STR - STRP - NINIZAHYOU	道路境界標（任意座標）	●	—
16	S - STR - STRP - NINIZAHYOU001	〃	—	●
17	S - BMK - ROW - KOUKYOUZAHYOU	図上点（公共座標）	●	—
18	S - BMK - ROW - KOUKYOUZAHYOU001	〃	—	●
19	S - BMK - ROW - NINIZAHYOU	図上点（任意座標）	●	—
20	S - BMK - ROW - NINIZAHYOU001	〃	—	●
21	S - BMK - TXT - DOUROKYOUKAIHYOUBANGOU	道路境界標番号	●	—
22	S - BMK - TXT - DOUROKYOUKAIHYOUBANGOU001	〃	—	●
23	S - BMK - TXT - DOUROKYOUKAIHYOUBANGOUKAKUDAI	道路境界標番号（拡大）	●	—
24	S - BMK - TXT - DOUROKYOUKAIHYOUBANGOUKAKUDAI001	〃	—	●
25	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORIHYOUJISEN	道路境界標間距離表示線	●	—
26	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORIHYOUJISEN001	〃	—	●
27	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORI	道路境界標間距離	●	—
28	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORI001	〃	—	●
29	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORIKAKUDAI	道路境界標間距離（拡大）	●	—
30	S - STR - DIM - DOUROKYOUKAIHYOUKANKYORIKAKUDAI001	〃	—	●
31	S - STR - DIM - HIKIDASHISEN	引出線	●	—
32	S - STR - DIM - HIKIDASHISEN001	〃	—	●
33	S - STR - DIM - HIKIDASHISENKAKUDAI	引出線（拡大）	●	—
34	S - STR - DIM - HIKIDASHISENKAKUDAI001	〃	—	●
35	S - BMK - ROW - DOUROSUIROKAI	道路・水路界	●	—
36	S - BMK - ROW - DOUROSUIROKAI001	〃	—	●
37	S - BMK - ROW - DOUROAOCHIKAI	道路・青地界	●	—
38	S - BMK - ROW - DOUROAOCHIKAI001	〃	—	●
39	S - BMK - ROW - SUIROAOCHIKAI	水路・青地界	●	—
40	S - BMK - ROW - SUIROAOCHIKAI001	〃	—	●

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
41	S - BMK - ROW - DOUROSUIDOUKAI	道路・水道用地界	●	—
42	S - BMK - ROW - DOUROSUIDOUKAI001	〃	—	●
43	S - BMK - ROW - DOURONAIMINCHIKAI	道路内民地界	●	—
44	S - BMK - ROW - DOURONAIMINCHIKAI001	〃	—	●
45	S - BMK - ROW - CHOUFUKUKANRIKUIKIKAI	重複管理区域界	●	—
46	S - BMK - ROW - CHOUFUKUKANRIKUIKIKAI001	〃	—	●
47	S - BMK - ROW - SONOTAKAI	その他境界	●	—
48	S - BMK - ROW - SONOTAKAI001	〃	—	●
49	S - STR - TXT - TOFUKENMEI	都府県名	●	—
50	S - STR - TXT - TOFUKENMEI001	〃	—	●
51	S - STR - TXT - SHIMEI	市名	●	—
52	S - STR - TXT - SHIMEI001	〃	—	●
53	S - STR - TXT - KUMEI	区名	●	—
54	S - STR - TXT - KUMEI001	〃	—	●
55	S - STR - TXT - CHOUCHOUOKUMEI	町丁目名	●	—
56	S - STR - TXT - CHOUCHOUOKUMEI001	〃	—	●
57	S - STR - TXT - CHIBAN	地番	●	—
58	S - STR - TXT - CHIBAN001	〃	—	●
59	S - STR - TXT - DOUROHYOUKI	道路表記	●	—
60	S - STR - TXT - DOUROHYOUKI001	〃	—	●
61	S - STR - TXT - SUIROHYOUKI	水路表記	●	—
62	S - STR - TXT - SUIROHYOUKI001	〃	—	●
63	S - STR - TXT - AOCHIHYOUKI	青地表記	●	—
64	S - STR - TXT - AOCHIHYOUKI001	〃	—	●
65	S - STR - TXT - SHISETSUHYOUKI	施設表記	●	—
66	S - STR - TXT - SHISETSUHYOUKI001	〃	—	●
67	S - STR - TXT - DOUROSSENMEI	道路の路線名	●	—
68	S - STR - TXT - DOUROSSENMEI001	〃	—	●
69	S - STR - TXT - TETSUDOUROSSENMEI	鉄道の路線名	●	—
70	S - STR - TXT - TETSUDOUROSSENMEI001	〃	—	●
71	S - STR - TXT - KASENHYOUKI	河川表記	●	—
72	S - STR - TXT - KASENHYOUKI001	〃	—	●
73	S - STR - TXT - KYOURYOUHYOUKI	橋梁表記	●	—
74	S - STR - TXT - KYOURYOUHYOUKI001	〃	—	●
75	S - STR - TXT - CHOUFUKUKANRIKUI	重複管理区域	●	—
76	S - STR - TXT - CHOUFUKUKANRIKUI001	〃	—	●
77	S - STR - TXT - SUIDOUHYOUKI	水道用地表記	●	—
78	S - STR - TXT - SUIDOUHYOUKI001	〃	—	●
79	S - STR - TXT - ZYOUKUUSENYOUKUI	上空占有区域	●	—
80	S - STR - TXT - ZYOUKUUSENYOUKUI001	〃	—	●
81	S - STR - TXT - SONOTAHYOUKI	その他表記	●	—
82	S - STR - TXT - SONOTAHYOUKI001	〃	—	●
83	S - STR - TXT - KUIKISENZUBETSUZUCHUUKI	区域線図別図注記	●	—

NO	レイヤ名	レイヤに格納する地物	対象データ	
			元データ	補正後のデータ
84	S - STR - TXT - KUIKISENZUBETSUZUCHUUKI001	〃	—	●
85	S - STR - TXT - HIKOUKAIBETSUZUCHUUKI	非公開別図注記	●	—
86	S - STR - TXT - HIKOUKAIBETSUZUCHUUKI001	〃	—	●
87	S - BMK - ROW - KUIKISENZUBETSUZUHANI	区域線図別図範囲	●	—
88	S - BMK - ROW - KUIKISENZUBETSUZUHANI001	〃	—	●
89	S - BMK - ROW - HIKOUKAIBETSUZUHANI	非公開別図範囲	●	—
90	S - BMK - ROW - HIKOUKAIBETSUZUHANI001	〃	—	●
91	S - BMK - ROW - MESSHITSUDOUROKUIKISEN	滅失道路区域線	●	—
92	S - BMK - ROW - MESSHITSUDOUROKUIKISEN001	〃	—	●
93	S - STR - STRP - MESSHITSUKOUKYOUZAHYOU	滅失道路境界標（公共座標）	●	—
94	S - STR - STRP - MESSHITSUKOUKYOUZAHYOU001	〃	—	●
95	S - STR - STRP - MESSHITSUNINIZAHYOU	滅失道路境界標（任意座標）	●	—
96	S - STR - STRP - MESSHITSUNINIZAHYOU001	〃	—	●
97	S - BMK - ROW - MESSHITSUKOUKYOUZAHYOU	滅失図上点（公共座標）	●	—
98	S - BMK - ROW - MESSHITSUKOUKYOUZAHYOU001	〃	—	●
99	S - BMK - ROW - MESSHITSUNINIZAHYOU	滅失図上点（任意座標）	●	—
100	S - BMK - ROW - MESSHITSUNINIZAHYOU001	〃	—	●
101	S - STR - DIM - MESSHITSUKYOUKAIHYOUKANKYORIHYOUJISEN	滅失道路境界標間距離表示線	●	—
102	S - STR - DIM - MESSHITSUKYOUKAIHYOUKANKYORIHYOUJISEN001	〃	—	●
103	S - TTL - TTL - KYUZUKAKU_L	大図郭（旧座標）	●	—
104	S - TTL - TTL - KYUZUKAKU_S	小図郭（旧座標）	●	—
105	S - TTL - TTL - SHINZUKAKU_L	大図郭（新座標）	●	—
106	S - TTL - TTL - SHINZUKAKU_S	小図郭（新座標）	●	—

【解説】

道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書で取り扱う地物を表 5-1・表 5-2・表 5-3 に示す。

表 5-1 は、道路台帳平面図データ（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）、表 5-2 は、道路台帳平面図データ（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）、表 5-3 は、道路台帳区域線図データパッケージをそれぞれ示す。

5.5. データの作成

5.5.1. 図形データ

本マニュアルで規定する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF）は、以下の図形データで作成する。

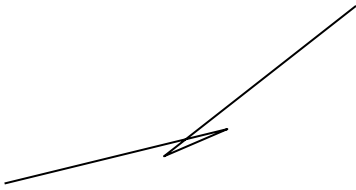
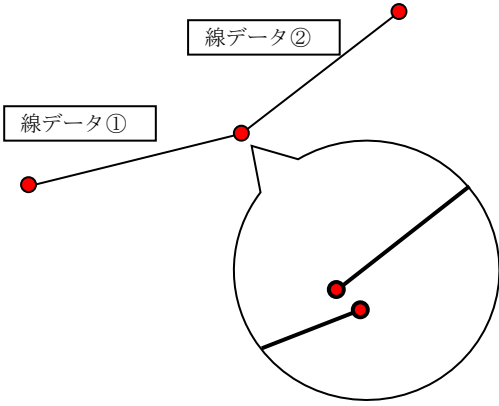
点データ、線データ、面データ、注記データ

【解説】

本マニュアルで規定する SXF による道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データは、道路台帳平面図データ製品仕様書、道路台帳区域線図データ製品仕様書、道路台帳平面図データ製品仕様書の解説書、道路台帳区域線図データ製品仕様書の解説書及び横浜市道路台帳測量作業規程に基づく GIS データ（Shape）へ変換するため、システムが機械的に判断できるルールに基づいて作図する。

本マニュアルで特に規定する作成項目の「図形種類」及び具体的な作成ルールについて下表に示す。

表 5-4 図形種類ごとの具体的な作成ルール及び留意事項

図形種類	SXF の図形要素	作成方法／留意事項
点データ	点マーカ	・地物の位置を点マーカで作成する。 ・円、四角形、三角形、×印、アスタリスクなどのマーカコードは、地物ごとに定めたコードを設定する。 ・マーカコードのサイズは、図面上で 2mm の大きさになるように設定する。 ・マーカコードの回転は任意とする。 ※ ただし、寄付等に伴う道路台帳平面図データの補正の場合、マーカコードの種類とサイズは「寄付等に伴う道路台帳補正における平面図データの作成仕様」に準ずる。 ※ 点マーカとは、1つの座標値のみを持つデータ。マーカコードを設定することで、円、四角形等のシンボル表現が可能。 マーカコード「円 (circle)」のイメージ  マーカコード「四角形 (square)」のイメージ  ※実際にデータが保持する座標値は、赤丸印の箇所 図 点マーカのイメージ
線データ	線分 折線	・地物の形状を線分または折線で作成する。 ・曲線（円、楕円、楕円弧、スプライン、クロソイド）は利用しない。歩道の巻き込み等で曲線を表現するときは、直線（折線・線分）で表現する。（CAD の曲線を GIS では認識することができない） ・ねじれのある線データを作成してはならない。 ・隣接する線データ、面データの同じ位置を指す頂点は、頂点同士の座標値を一致させる。  図 ねじれのある線データの例  図 隣接するデータ同士の頂点が一致していない例 ※既存データと新規データとの接合位置に注意

図形種類	SXF の図形要素	作成方法／留意事項
面データ	・ハッチング (既定義) ・ハッチング (塗り) ・ハッチング (ユーザ定義) ・ハッチング (パターン)	・地物の領域をハッチングで作成する。 ・作図部品や作図グループといった図形要素で作成してはならない。 ・ハッチング作成に用いる線には、曲線（円、楕円、楕円弧、スプライン、クロソイド）は利用しない ・ねじれのある面データを作成してはならない。 ・隣接する線データ、面データの同じ位置を指す頂点は、頂点同士の座標値を一致させる。 図 ねじれのある面データの例 図 隣接するデータ同士の頂点が一致していない例 ※既存データと新規データとの接合位置に注意
注記データ	文字要素	・文字フォントは MS ゴシックまたは MS 明朝を標準とする。 ・文字の高さ、配置基点の位置は地物ごとに設定する値で作成する。 ※赤丸印位置は配置基点例を示す 図 文字データのイメージ

5.5.2. レイヤ分類

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（SXF）の各地物データは、表 5-1・表 5-2・表 5-3（P14～22）に示すレイヤに分類する。

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ以外のデータは、表 5-1 から表 5-3 に示すレイヤと異なるレイヤを作成し格納する。

【解説】

レイヤは、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に定める 1 地物を 1 レイヤで作成することを基本とし、道路の計画、設計、施工、維持管理までのライフサイクルにおいて、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データが次の工程（計画や設計段階）で利用される可能性を考慮して、CAD 製図基準（案）の命名規則を参考にレイヤ名を定めている。

作成したデータは以下の通りレイヤに分類する。

横浜市が管理・提供するデータ（補正前データ）は、表 5-1・表 5-2・表 5-3 に示すレイヤのうち、末尾に数字のつかないレイヤに分類する。

作業機関及び作業機関が作成するデータは、表 5-1・表 5-2・表 5-3 に示すレイヤのうち、末尾が"001"のレイヤに分類する。

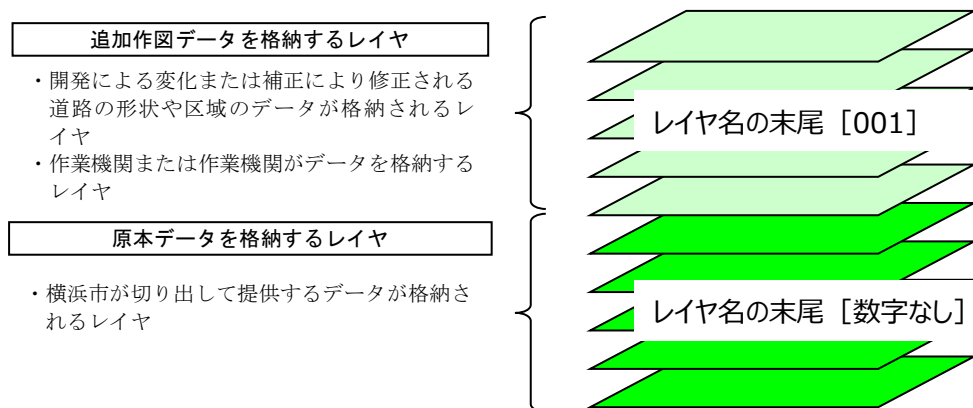


図 5-7 レイヤ分類のイメージ

5.5.3. 属性入力

作業機関が道路台帳平面図・道路台帳区域線図データで作成する図形に付与する属性項目は、表 5-1・表 5-2・表 5-3（P14～22）に示すレイヤ全ての属性とする。

また、各取得地物で定められた属性項目のほか、属性セットの名称、バージョン、設計者の情報を設定する。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データで作成する図形には、付属資料に定義する属性項目に対する値を入力することを基本とする。

利用する CAD ソフトは一般社団法人オープン CAD フォーマット評議会の OCF 検定（SXF 対応ソフトウェア検定）の「SXF 総合」に合格した CAD ソフトを活用し、道路調査課ホームページからダウンロードできるサンプルデータを利用して、事前に横浜市の道路台帳図用属性の付与及び編集等の操作が適切にできることを確認すること。属性情報を入力する場合、各地物の属性の定義及び入力ルールや、標準的な CAD ソフトウェアでの属性入力ルールについては、付属資料に従う。

また、SXF Ver.3.0 以上に対応した CAD ソフトを利用して属性情報を入力する場合、各取得地物で定められた属性項目のほか、下記の情報を設定する。

なお、ここで示す入力項目の名称は、CAD ソフトで入力する項目の名称と異なる場合があるため、詳細は CAD ソフトのマニュアルを参照する。

属性セットの名称	属性セットのバージョン	属性セットの設計者
道路台帳平面図・区域線図データ属性セット	2.1	横浜市

※属性セットのバージョンは、仕様書の版数と一致させる。

ただし、寄付等に伴う道路台帳平面図データの補正については、属性の入力は不要である。

6. Shape による道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの管理

データ更新業者は、作業機関が作成した道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データ（SXF）を Shape に変換する。その仕様は、道路台帳平面図データ製品仕様書（案）及び道路台帳区域線図データ製品仕様書（案）に従う。

【解説】

データ更新業者は、作業機関が作成した更新済みデータ（SXF）を道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データ（Shape）に変換する。

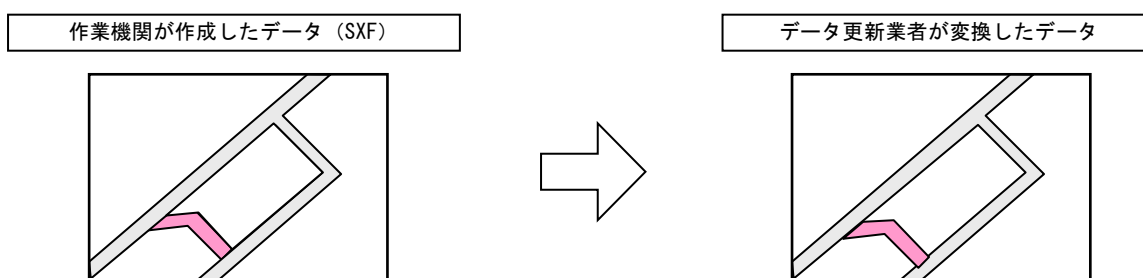


図 6-1 データ更新業者のデータ変換イメージ

ここで、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ（Shape）は、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に基づいて作成する。

7. 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの補正・更新

ここでは、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを補正・更新する際の作業範囲及び具体的な更新作業の手順を示す。

7.1. 作業機関

7.1.1. 補正の流れと作業機関の役割

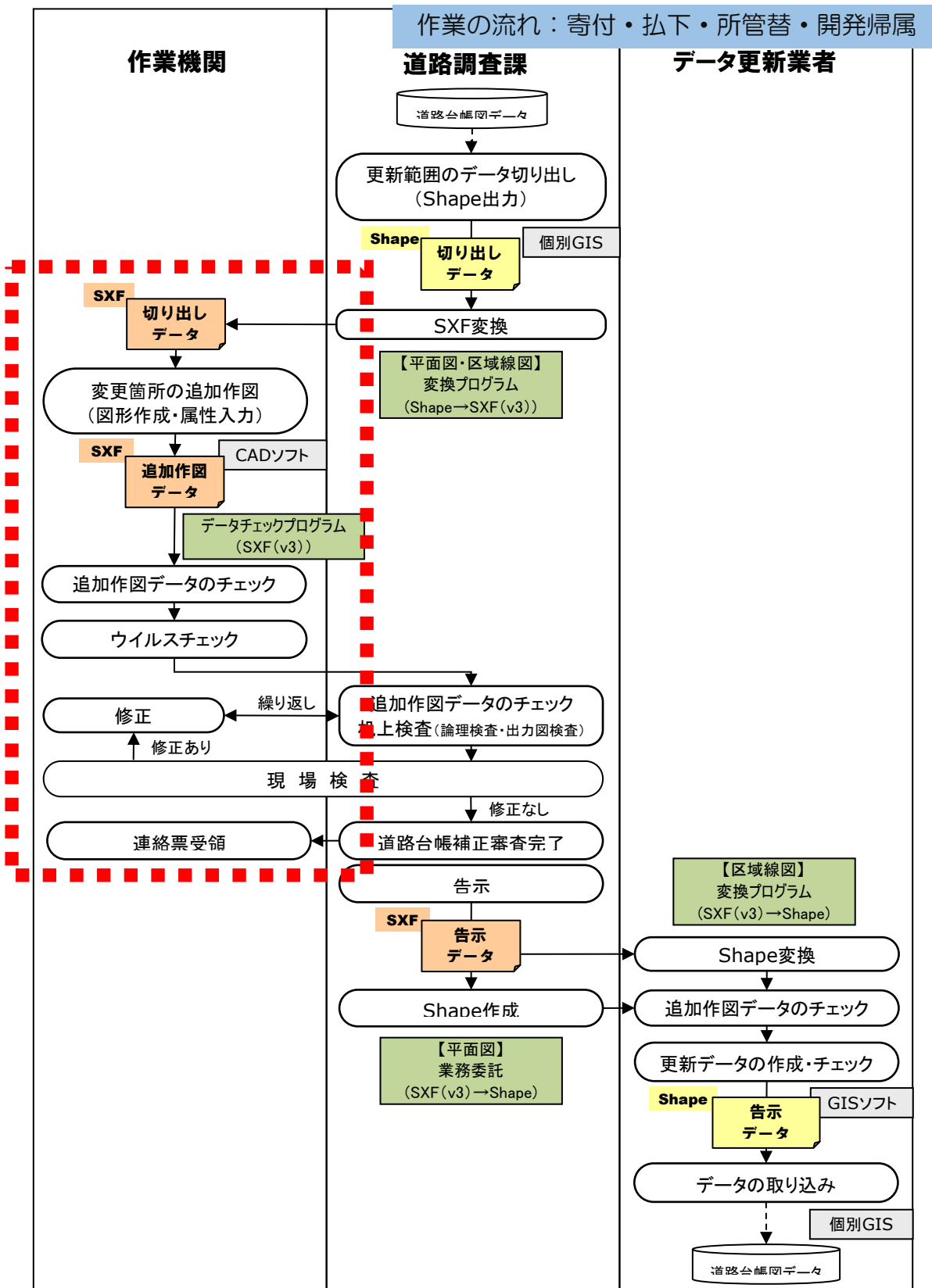


図 7-1 更新の流れと作業機関の役割（寄付・払下・所管替・開発帰属等）

7.1.2. データ補正作業の内容

1) 寄付・払下・所管替・開発帰属等

告示前のデータの作成の流れに従い、各作業内容を以下に示す。

①データ切り出し

道路調査課係員（以下、係員）は、道路調査課 GIS の道路台帳図 Shape データから、申請により補正する道路の範囲のデータを選定し、この範囲より周囲が 5m 以上広い範囲にて対象データの切り出しを行う。

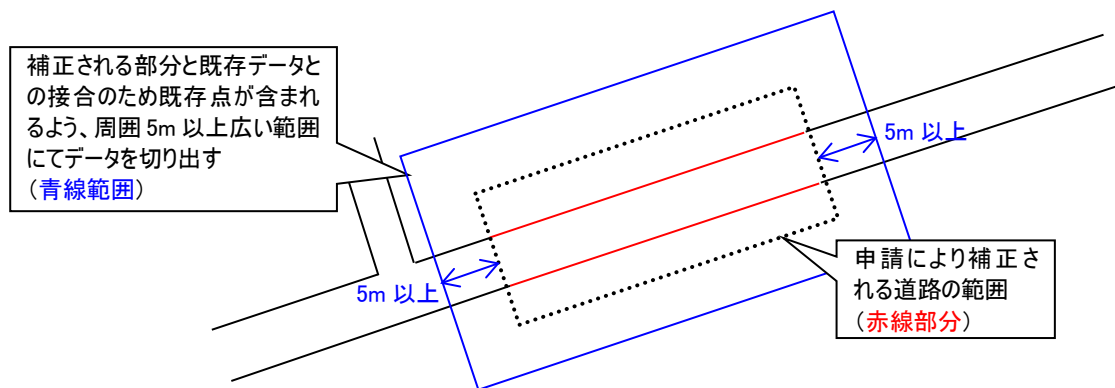


図 7-2 データの切り出しイメージ

②データ提供

係員は、切り出した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを作業機関に SXF で提供する。

③データ確認

作業機関は、係員から提供を受けたデータに対して、追加、補正用のデータを作成する範囲を確認し、作業に必要なデータとして不足がないか確認する。

④図形データ作成

作業機関は、提供を受けた道路台帳平面図・道路台帳区域線図データに、追加、変更後の道路や区域を表す図形を CAD ソフトで追加作図する。

●変更箇所の形状確認

変更箇所の確認及び変更後の測量成果を整理し、作成する地物の種類、地物ごとの作図ルール、作成形状を確認する。

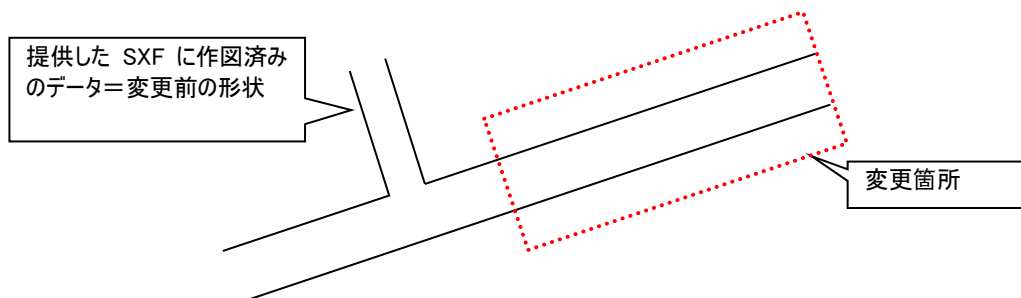


図 7-3 変更箇所の確認

●作成した図形データを格納するレイヤの作成

作成する図形データを格納するレイヤを作成する。レイヤ名は、表 5-1、表 5-2、表 5-3 (P14~P22) に示すレイヤ名とする。

●所定のレイヤに、追加、変更後の道路や区域を表す図形を作成

測量成果を利用して、レイヤごとに変更後の形状を表す図形を作成する。

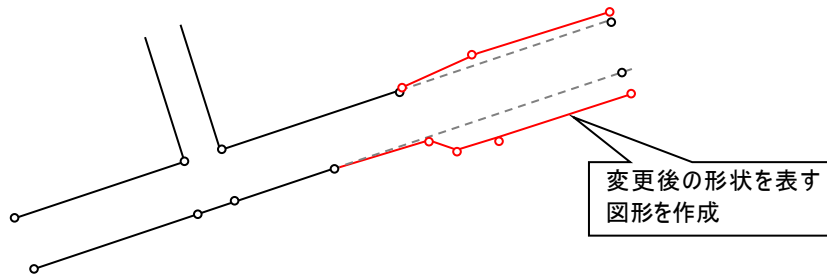


図 7-4 補正箇所の作図

●既存図形の編集

既存データのうち、補正により不要となる図形は削除する。

また、新規データの追加により、既存の道路境界標の境界標番号などの文字が重なる場合は、移動させる。

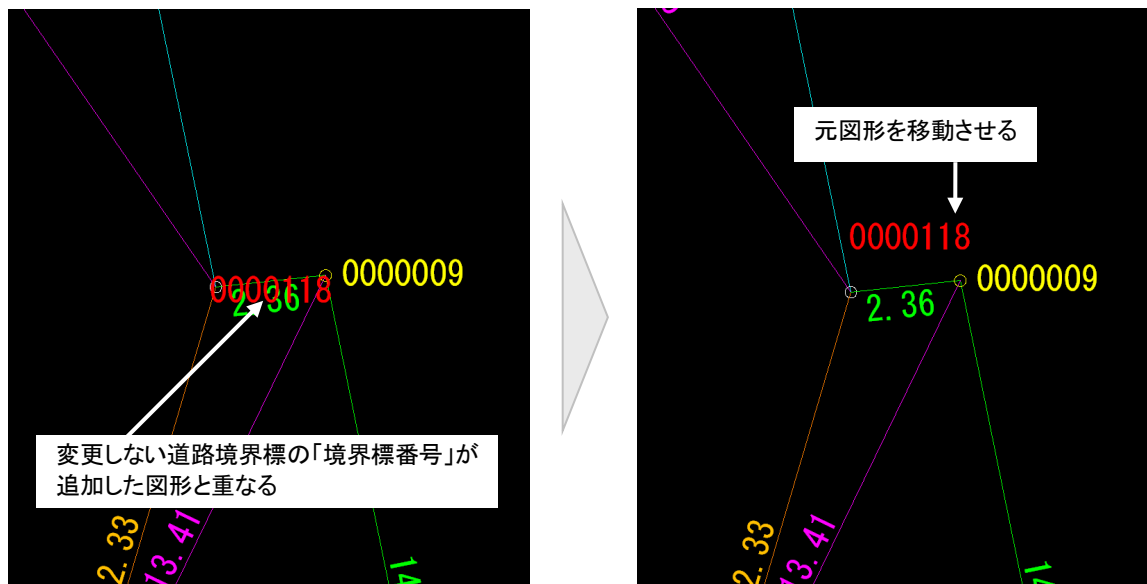


図 7-5 既存データを移動させる例

●既存の道路や区域の図形との接合位置を調整

既存データと新規データとの図形の接合を、以下のルールで行う。このルールを適用すると形状が不整合になると考えられる場合は、係員と協議を行って接合方法を決定する。

- ・測量した座標で作図された点を採用し、採用した点同士を結んで接合する。
- ・新規測量した点と同一の点の既存データがない場合、隣接する既存データの点に結ぶ線を作成する。

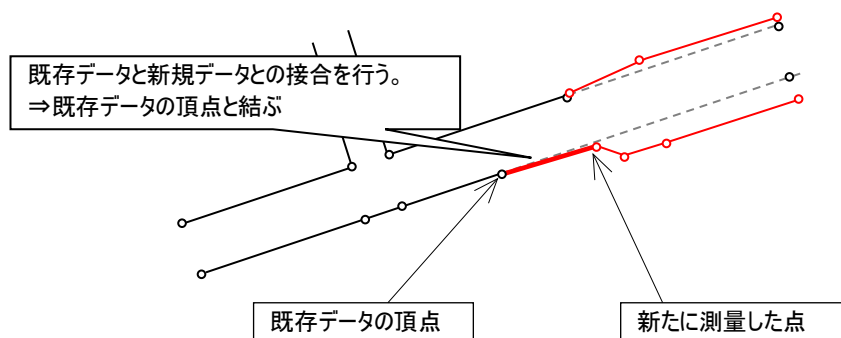


図 7-6 接合箇所の調整（2点を結ぶケース）

（以下、道路台帳区域線図データのものに適用）

- ・新規測量した点と同一の点を示す既存データの座標値の較差が、4mm 未満であることを確認し、既存点を接続点として採用し、接合を行う。

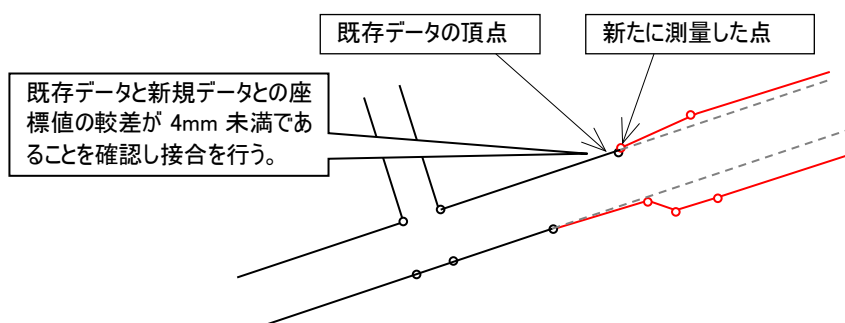


図 7-7 同一点の既存測量成果と新たな測量成果の誤差の調整（較差 4mm 未満のケース）

- ・新規に測量した点と同一の点を示す既存データの座標値の較差が 4mm 以上の場合は、その点を新規測量データに置き換えるとともに、次の既存点において同様に、新規に測量した点と同一の点を示す既存データの座標値の較差を確認する。

※上記による取付既設点の選定が難航した場合、「道路台帳図(SXF データ)作成の手引き」で規定している謄本・既設境界点と新設境界点の接続にかかる測量範囲内で係員と協議する。

[参考] 道路台帳図(SXF データ)作成・補正の手引き

P. 6 「(10) 謄本 (道水路等境界調査図・道路台帳区域線図)」

ア 謄本の範囲は、新設境界点の 2 点先まで (座標成果のある既設境界点に取り付ける場合は、1 点先まで) とします。

P. 15 「5 既設境界点と新設境界点の接続」

測量範囲は、図-5 のように取付より 2 点先までを基本とします (区域変更により、滅失する既設境界点は除く)。ただし、新設境界点が、図-4 のように既に座標成果を持っている既設境界点に接続する場合は、係員に申し出て別途協議を行って下さい。

(図-5、図-6 略)

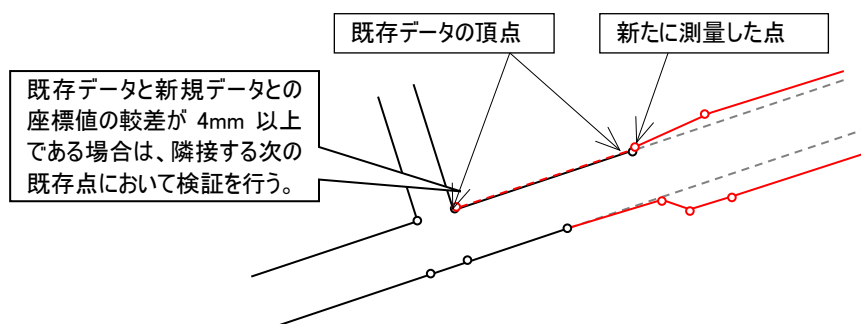


図 7-8 同一点の既存測量成果と新たな測量成果の誤差の調整 (較差 4mm 以上のケース)

●不要箇所削除、形状の修正、提供を受けた道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ (切り出しデータ) と、CAD ソフトで作図した追加、変更後の道路や区域を表す図形データ (追加作図データ) を CAD ソフトに読み込み、更新により不要となる箇所の既存データの削除、位置の変更等を行う。

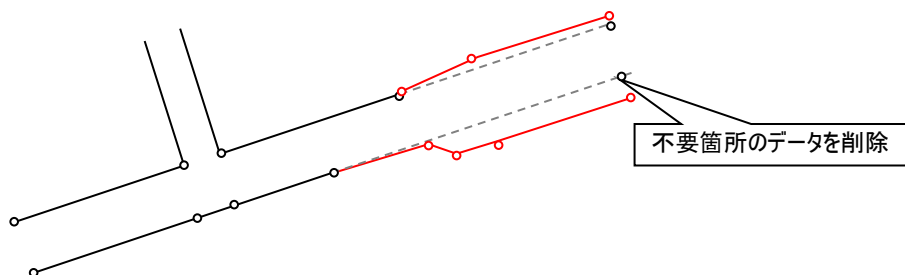


図 7-9 不要箇所のデータ削除

●座標一致の確認 (道路台帳区域線図データのみに適用)

「道路区域線」「道路境界標間距離表示線」の端点が、「道路境界標」「図上点」の座標と一致しているか確認し、一致していない場合は端点位置の調整を行う。

●拡大図レイヤ

図上において「区域線距離」「道路境界標番号」「道路境界標間距離」の各レイヤの文字を配置する空間が無い場合は文字列の高さを縮尺 1/500 で 0.6mm として取得し、それぞれ「区域線距離 (拡大)」「道路境界標番号 (拡大)」「道路境界標間距離 (拡大)」レイヤに格納する。また引出線についても「引出線 (拡大)」レイヤに格納する。これらのレイヤは別途、拡大図 (1/200 文字高さは 1.5mm となる) として表示される

⑤属性付与

作業機関は、道路台帳区域線図データに記載される項目について、CAD ソフトを使用し、新たな属性情報の付与や編集を、付属資料を確認しながら入力する。道路台帳平面図データについては、属性情報の付与や編集は行わない。

道路台帳区域線図データの全ての属性入力を行うものとするが、主な属性の入力例として、具体的には、以下の手順で行う。

● 道路境界標・図上点 (公共座標)

- ・データの有効期間 (開始) → 作業機関は入力不要。データ更新業者が、市会告示時に告示日を記入する。
- ・データの有効期間 (終了) → 作業機関は入力不要。
- ・X 座標・Y 座標 → 新点の場合、図形の ST 計算から設定する。
- ・事業種別 → 道路移管の場合「3」
- ・管理者 → 横浜市道路・交通政策局管理の場合は「2」
- ・告示日 → 作業機関は入力不要。
- ・完了月日 → 作業機関は入力不要。
- ・補正番号 → 作業機関は入力不要。
- ・境界調査簿冊番号 → 作業機関は入力不要。
- ・境界調査決裁日 → 作業機関は入力不要。
- ・図面番号 → 大メッシュと小メッシュ番号で記載。例：大メッシュが 42、小メッシュが 26 の時「42-26」(道路調査課から指示された旧メッシュ番号を入力して下さい。)
- ・境界標番号 → 境界標番号を記載 例 99 の場合「99」
- ・入力年度 → 年度は和暦で記述する。例：昭和 63 年度の場合「昭和 63 年度」(年度の値は半角数字とする)
- ・新図郭 → 大メッシュと小メッシュ番号で記載。例：大メッシュが 42、小メッシュが 26 の時「42-26」(新メッシュ番号を入力して下さい。)

●道路区域線

- ・データの有効期間 (開始) → 作業機関は入力不要。
- ・データの有効期間 (終了) → 作業機関は入力不要。

- | | |
|-------|--------------|
| ・長さ | → 作業機関は入力不要。 |
| ・線番号 | → 作業機関は入力不要。 |
| ・告示区分 | → 作業機関は入力不要。 |

⑥追加作図データのチェック

作業機関は、CAD 上で図形のレイヤ設定や属性の入力ミスがないかチェックするとともに、本市より提供されるデータチェックプログラムを利用して属性情報の論理チェックを行う。

⑦ウィルスチェック

作業機関は、市販のウィルスチェックプログラムを使用して、ウィルスチェックを行う。

⑧データ検査・納品

作業機関は、⑥・⑦のチェック後、データ及び出力図を係員へ提出する。

チェックプログラムによる論理検査、出力図による目視検査、CAD ソフトでの属性検査を行った上で、現場検査を行う。

⑨データ受入・管理

作業機関は、⑧の検査合格後、「道路台帳図(SXF データ)作成の手引き」で規定している書類等を提出する。

係員は受領したデータを告示される時期まで保管し、告示される時期が決まり次第、データ更新業者へデータを提供する。

委託補正業者(データ更新、委託補正)

7.1.3. 更新の流れとデータ更新業者の役割

作業の流れ：
寄付・払下・所管替・開発帰属

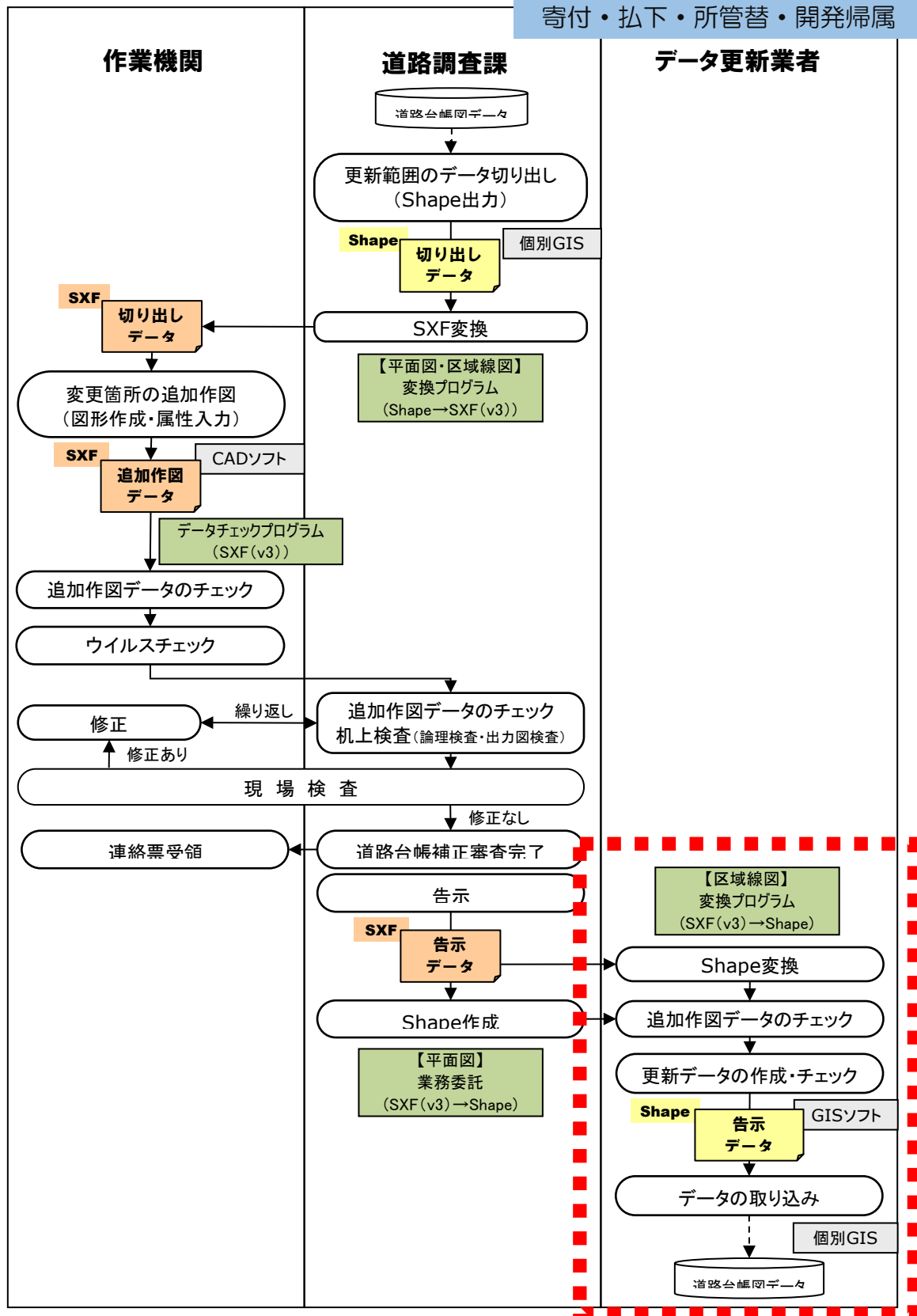


図 7-10 更新の流れとデータ更新業者の役割（寄付・払下・所管替・開発帰属等）

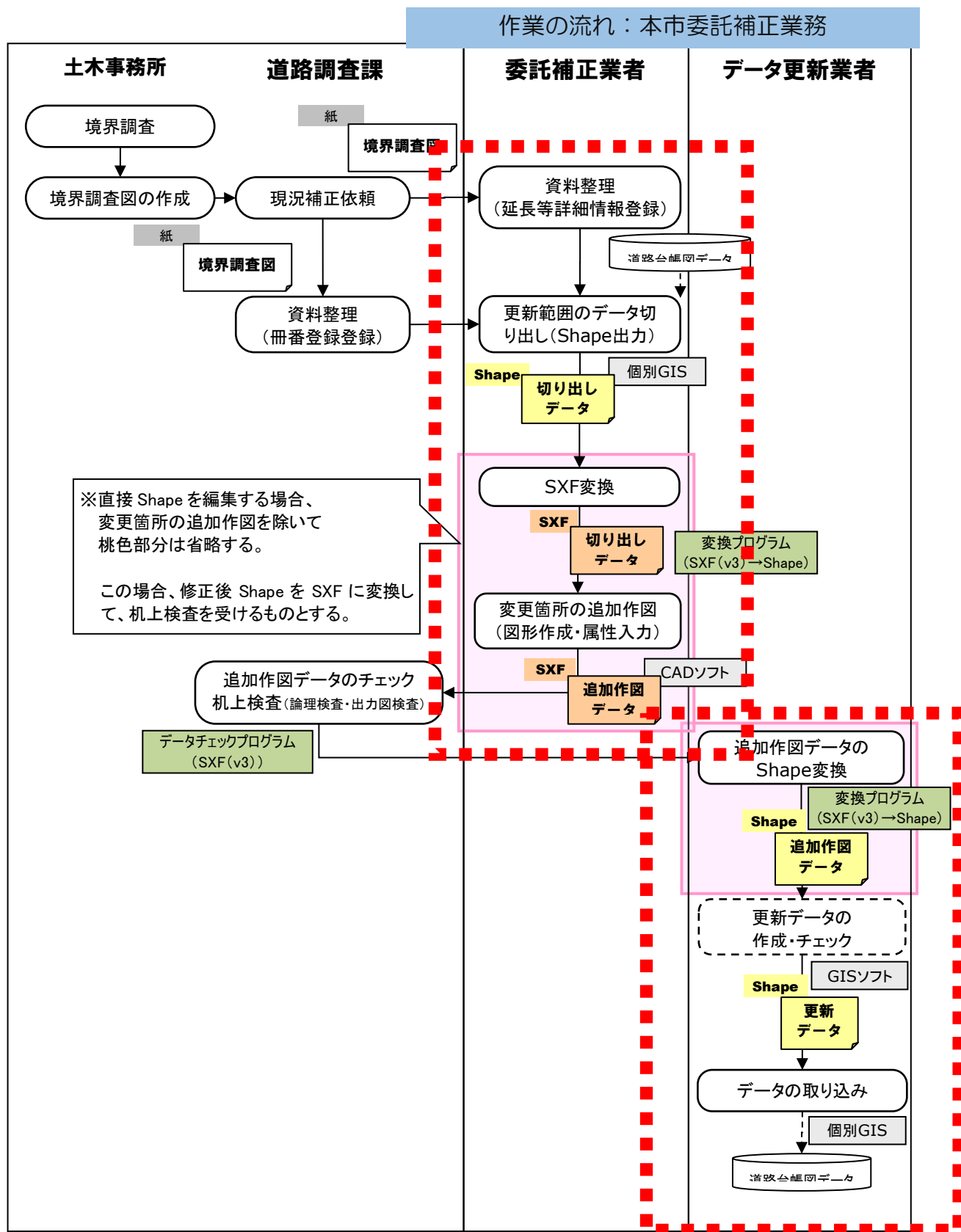


図 7-11 更新の流れとデータ更新業者・委託補正業者の役割（本市委託補正業務）

7.1.4. データ更新作業の内容

1) 寄付・払下・所管替・開発帰属等

告示時のデータ更新の流れに従い、各作業内容を以下に示す。

➤ データ更新業者

① 告示データの選定

係員は、作業機関によって作成・納品された補正済みのデータ（以下「補正データ」）の中から、告示更新するデータの選定を行う。

② データ提供

係員は、補正データをデータ更新業者へ提供する。

③ データ確認

データ更新業者は、係員から提供された補正データについて、告示更新する範囲を確認し、提供された補正データに不足がないか確認を行う。

④ データチェック

係員は、データ更新業者が更新したデータに間違いがないか、チェックを行う。

⑤ データ更新

データ更新業者は、係員がデータチェックを行った後、更新作業を行う。

なお、未告示データについては、告示されるまで更新対象とならないため、係員は受領したデータを告示される時期まで保管し、告示される時期が決まり次第、データ更新業者へデータを提供する。

⑥ 公開

道路調査課は、補正データを道路台帳閲覧システム及び行政地図情報提供システムにより公開する。

2) 委託補正業務

道路台帳図（SXF データ）補正作業委託時に従い、各作業内容を以下に示す。

➤ 委託補正業者

① 現況補正・同時記入依頼

（道路台帳平面図は作成済みだが道路内の変更がある場合）

道路調査課監督員（以下、委託補正監督員）は、境界調査の実施により作成された境界調査図

が同時記入可能かどうかチェックを行い、委託補正業者へ作業を依頼する。また、現況補正作業箇所（対象範囲）の確認をした上で、委託補正業者へ現地測量後に平面図データへ現況を記載するよう依頼する。

（道路台帳平面図が未作成の場合）

委託補正監督員は、提供すべき道路台帳平面図データが存在しないことを委託補正業者へ連絡する。

② 更新範囲データの切り出し

（道路台帳平面図は作成済みだが道路内の変更がある場合）

委託補正業者は、延長等の詳細情報を登録するために資料整理を行うとともに、道路調査課 GIS の道路台帳図 Shape データから、補正対象となる範囲を切り出し、補正範囲の道路台帳平面図・道路台帳区域線図の Shape データを入手する。

また、道路内の変更が生じている場合には、現況補正に必要な情報も入手する。

（道路台帳平面図が未作成の場合）

更新範囲データの切り出し作業は不要である。

③ 内容確認

（道路台帳平面図は作成済みだが道路内の変更がある場合）

委託補正業者は、切り出した Shape データを変換プログラムにより SXF データへ変換し、作業に必要なデータが不足していないか確認する。

（道路台帳平面図が未作成の場合）

データ内容確認作業 は不要である。

④ データの補正

（道路台帳平面図は作成済みだが道路内の変更がある場合）

委託補正業者は、委託補正監督員から提供を受けた紙の境界調査図の既成図数値化を行って変更箇所のデータを作成し、このデータを基に、CAD ソフトを使用して、同時記入作業を行う。

（道路台帳平面図が未作成の場合）

委託補正業者は、現地測量後に現況補正作業を行う。

⑤ 属性付与

委託補正業者は、CAD ソフトを使用して、新たな属性の付与や属性情報の編集を行う。

⑥ データチェック

委託補正業者は、補正を行ったデータに対して、図形の位置・形状や属性情報が正しく作成されているかチェックを行う。

⑦ データ納品

委託補正業者は、チェックを行った後、補正したデータに間違いがなければ、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ等の更新用データ（変更箇所を追加作図データ）を道路調査課に納品する。

⑧ データ受入

委託補正監督員は、委託補正業者が納品したデータに間違いがないか、検査を行う。データに問題がなければ受け入れを行う。

➤ データ更新業者

① 更新用データの提供

道路調査課監督員（以下、データ更新監督員）は、委託補正業者より納品された、チェック済みの SXF データをデータ更新業者へ提供する。

② データ確認

データ更新業者は、データ更新監督員から提供を受けた SXF データについて、作業に必要なデータに不足がないか確認を行う。

③ データチェック

データ更新監督員は、データ更新業者が作成した Shape データに間違いがないか、チェックを行う。

④ データ更新

データ更新業者は、データチェックを行った後、問題がなければ、補正されたデータとして、道路台帳閲覧システムデータの更新を行う。

⑤ 公開

道路調査課は、更新したデータを道路台帳閲覧システム及び行政地図情報提供システムにより公開する。

7.2. 職員

7.2.1. 更新の流れと職員の役割

作業の流れ：
寄付・払下・所管替・開発帰属

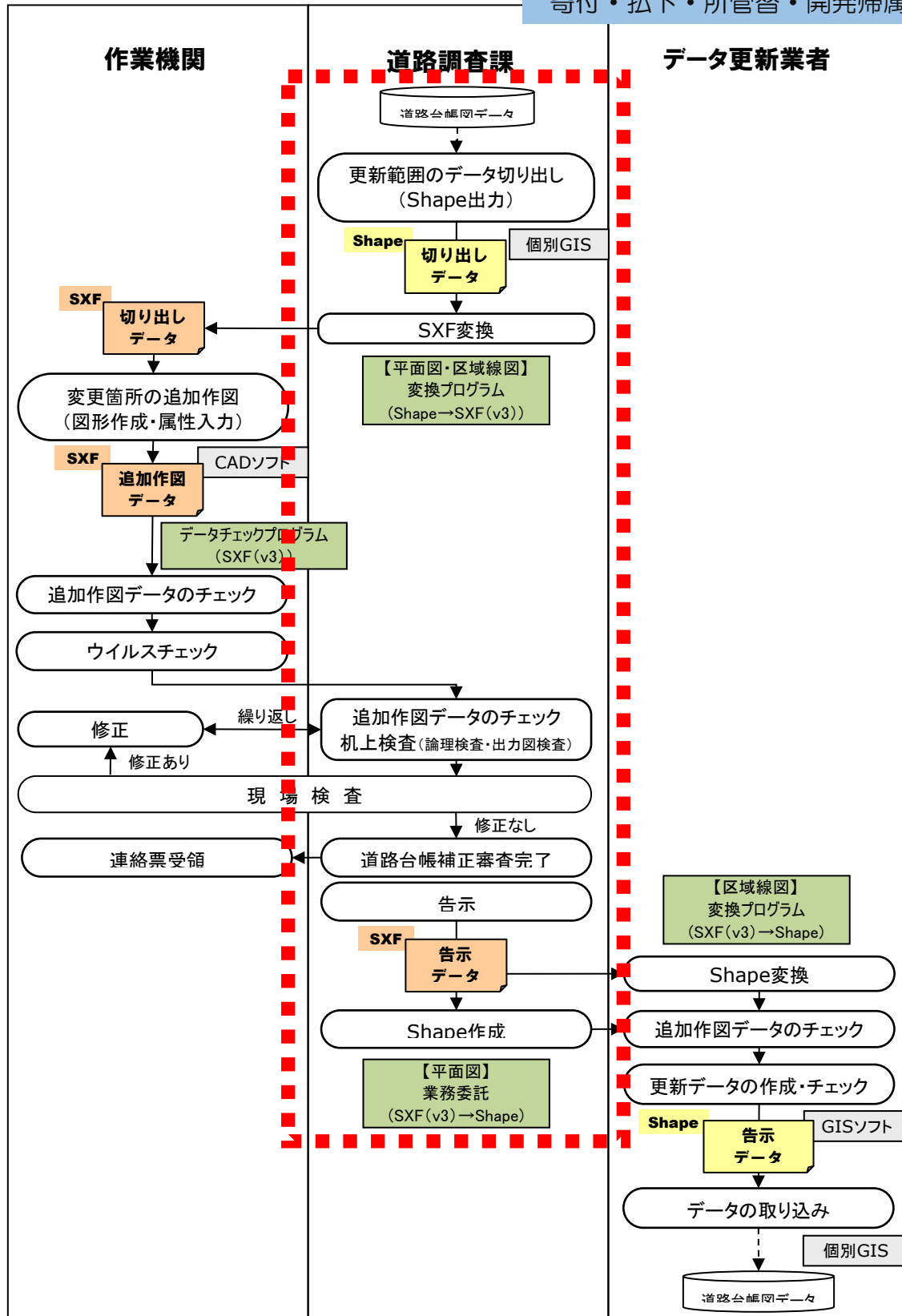


図 7-12 更新の流れと道路調査課係員の役割（寄付・払下・所管替・開発帰属等）

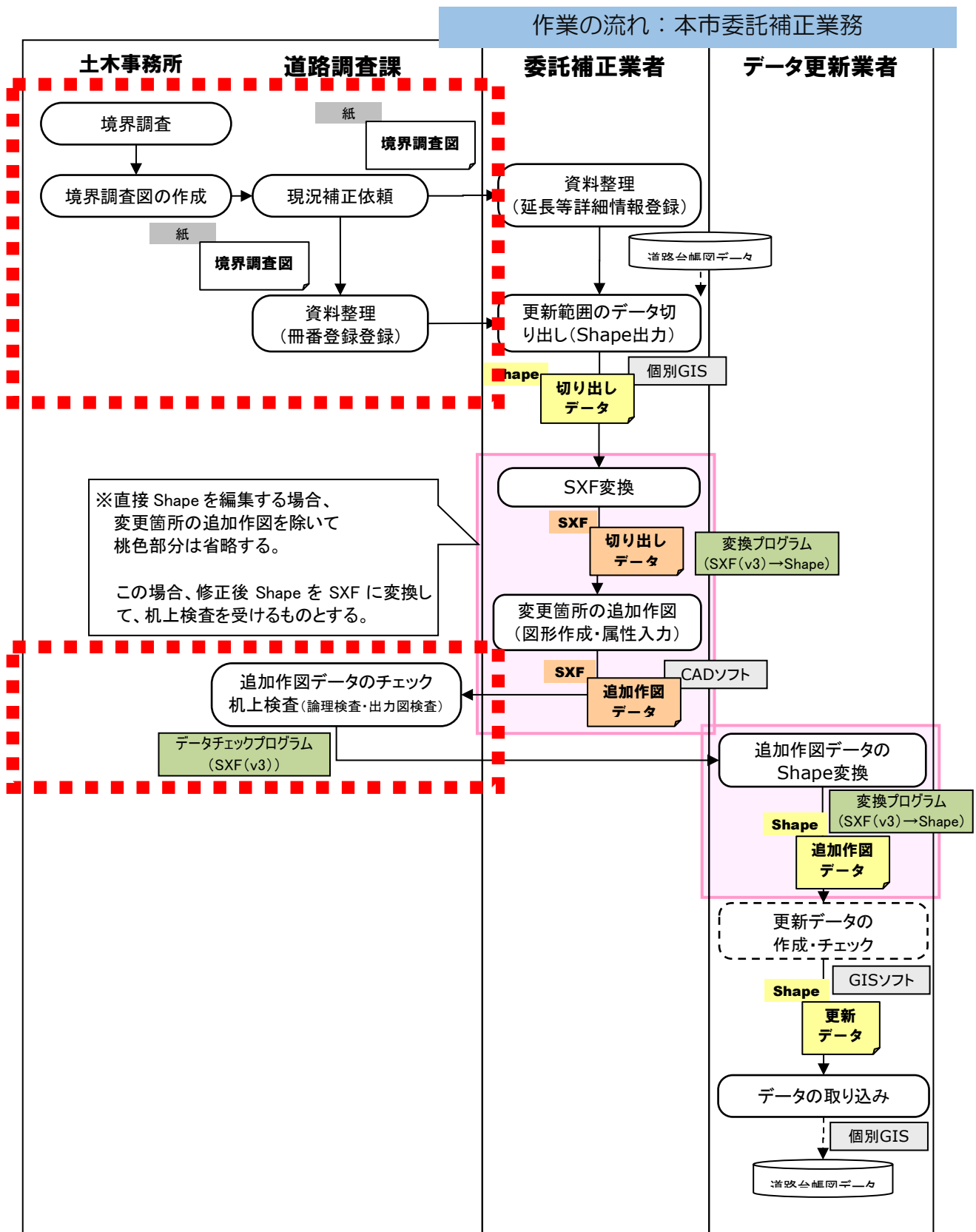


図 7-13 更新の流れと土木事務所係員・道路調査課委託補正監督員の役割（本市委託補正業務）

7.2.2. データ更新作業の内容

1) 寄付・払下・所管替・開発帰属等

告示前のデータの作成の流れに従い、各作業内容を以下に示す。

➤ 道路調査課

① データ切り出し

係員は、申請により更新される道路の範囲のデータを選定し、道路台帳図データから該当データの切り出しを行う。

② データ提供

係員は、切り出した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを変換プログラムにより SXF に変換して作業機関へ提供する。

③ 作業機関による変更箇所を追加作図

作業機関は、係員から提供された SXF に基づき、変更箇所の追加作図及び属性入力を行う。その後、チェックプログラムを利用したチェックやウィルスチェックを行い、道路調査課へ追加作図データを納品する。

④ データチェック

係員は、作業機関が納品した SXF に間違いがないか、属性は記載されているかチェックプログラムによる検査及び出力図による目視チェックを行う。

⑤ データ受入・管理

係員は現地と作図データに間違いがないかどうか検査を行う。データに問題がなければ受け入れ、告示を行う時期までデータを管理する。告示を行う時期がきたら、告示データを作成するためにデータ更新業者へデータを提供する。

2) 委託補正業務

道路台帳図（SXF データ）補正作業委託時のデータ更新の流れに従い、各作業内容を以下に示す。

➤ 土木事務所

① 境界調査図作成

土木事務所係員は、境界調査を実施し、調査結果に基づき境界調査図（正・副）を作成する。

② 境界調査図提供

土木事務所係員は、紙にて道路調査課へ境界調査図（副）を提供する。

➤ 道路調査課

① 境界調査図確認

委託補正監督員は、土木事務所係員より紙にて提供された境界調査図（副）に不足がないか確認し、送付年月日・冊番号・決裁日等の必要情報を整理する。

また、同時記入可能かどうかチェックを行い、委託補正業者へ作業を依頼する。

② 道路工事による変化箇所確認

委託補正監督員は、境界調査図（副）を基に作業箇所（補正対象範囲）の確認をした上で、委託補正業者へ平面図現況補正の依頼を行う。

また、作業箇所（補正対象範囲）が道路台帳平面図・道路台帳区域線図データ未作成の場合は、提供すべき道路台帳平面図・道路台帳区域線図データが存在しないことを委託補正業者へ連絡する。

③ 更新範囲のデータ切り出し・変更箇所の追加作図

（道路台帳平面図は作成済みだが道路内の変更がある場合）

委託補正業者は、道路調査課 GIS の道路台帳図 Shape データから補正対象となる範囲を切り出し、変換プログラムにより SXF データへ変換し、作業に必要なデータが不足していないか確認を行う。

また、提供を受けた境界調査図（副）の既成図数値化を行って変更箇所のデータを作成する。このデータをもとに平面図データの補正を実施し、必要なチェックを行い道路調査課へ納品する。

（道路台帳平面図が未作成の場合）

新たに平面図データを作成する範囲を把握し、必要な作業内容を確認した上で、現地の測量を実施する。さらに、測量成果に基づき、平面図データを新規に作成し、必要なチェックを行い道路調査課へ納品する。

④ データチェック

委託補正監督員は、委託補正業者が納品した SXF に間違いがないか、属性は記載されているかチェックプログラムによる検査及び出力図による目視チェックを行う。

⑤ データ受入・更新

委託補正監督員は、データチェックを行った後、間違いがなければデータを受け入れ、道路台帳図データ更新を行うためデータ更新業者へデータ提供を行う。

8. 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの品質評価

8.1. 品質評価方針

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に従い品質評価を行う。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に従った品質評価を実施し、合格したデータを提出しなければならない。

8.2. 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データチェック

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの検査を実施する。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データについて、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に従った品質を保持し、図形・属性の情報が正しく作成されているか、目視及び論理検査を実施する。

9. 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの電子納品

9.1. 電子納品の方針

委託業務において道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの成果品については、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]（平成 23 年 6 月 横浜市）に従い納品することを基本とする。

ただし、本手引きに記載する内容については、上記電子納品要領（案）に優先して適用するものとする。

【解説】

委託業務における道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは測量成果であるため、作業機関及び委託補正業者は、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]（平成 23 年 6 月 横浜市）に従って納品することを基本とする。

ただし、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの更新の流れの中で、納品時に特別な規定が必要な場合、本手引きにて定める。

9.2. 成果品項目

本市において行われる道路の認定・廃止・区域変更に伴って作成・補正する道路台帳図（SXF データ）における成果品項目は以下の通りとする。

多角測量データ

境界点測量データ

【道路台帳平面図データ（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）】

- ・ 図形ファイル（拡張子 .P21）
- ・ 属性ファイル（拡張子 .SAF）

【道路台帳区域線図データ】

- ・ 図形ファイル（拡張子 .P21）
- ・ 属性ファイル（拡張子 .SAF）

委託業務における道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの成果品項目は以下の通りとする。（道路台帳平面図データ（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）の提出は道路現況延長面積補正作業委託時のみとする）

【道路台帳平面図データ（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）】

- ・ 図形ファイル（拡張子 .P21）
- ・ 属性ファイル（拡張子 .SAF）
- ・ 平面図に関する測量データ（測量記録、測量成果、その他データ）

【道路台帳平面図データ（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）】

- ・ 図形ファイル（拡張子 .P21）
- ・ 属性ファイル（拡張子 .SAF）
- ・ 平面図に関する測量データ（測量記録、測量成果、その他データ）

【道路台帳区域線図データ】

- ・ 図形ファイル（拡張子 .P21）
- ・ 属性ファイル（拡張子 .SAF）
- ・ 区域線図に関する測量データ（測量記録、測量成果、その他データ）

【解説】

本市において行われる道路の認定・廃止・区域変更に伴って作成・補正する道路台帳図（SXF データ）における成果提出項目は道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの図形ファイル（拡張子 .P21）、属性ファイル（拡張子 .SAF）とする。（詳細は道路台帳図（SXF データ）作成・補正の手引き参照のこと。）

委託業務における SXF で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの成果品項目は、図形ファイル（拡張子 .P21）、属性ファイル（拡張子 .SAF）及びデータ作成時に実施した測量データ（測量記録、測量成果、その他データ）とする。

SXF 上で属性データを作成する場合は、SXF Ver.3.0 以上で作成するため、作成された図形ファイルと属性ファイルを共に納品する必要がある。CAD ソフトのオリジナルデータは 1 ファイルであっても、SXF に出力すると 2 つのファイルが出力されるため、両方のファイルを提出するように注意する。

委託業務時におけるデータ作成時に実施した測量データの具体的な成果品項目については、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]（平成 23 年 6 月 横浜市）に従う。

SXF での納品を基本とするが、委託業務時につき、監督員と協議を行った上で、以下に示す Shape を合わせて納品する。

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの成果品項目は以下の通りとする。

Shape で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの納品

【道路台帳平面図データ（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）】

- ・ shp ファイル（拡張子 .SHP）
- ・ shx ファイル（拡張子 .SHX）
- ・ dbf ファイル（拡張子 .DBF）

【道路台帳平面図データ（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）】

- ・ shp ファイル（拡張子 .SHP）
- ・ shx ファイル（拡張子 .SHX）
- ・ dbf ファイル（拡張子 .DBF）

【道路台帳区域線図データ】

- ・ shp ファイル（拡張子 .SHP）
- ・ shx ファイル（拡張子 .SHX）
- ・ dbf ファイル（拡張子 .DBF）

【解説】

Shape で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの成果品項目は、Shape データとする。

データ作成時に実施した測量データの具体的な成果品項目については、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]（平成 23 年 6 月 横浜市）に従う。

9.3. 格納フォルダ

委託業務時の道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの格納フォルダは、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]に定める「SURVEY」フォルダの「OTHR SOYO/ DATA」の下に「OYO_*」サブフォルダを作成し格納する。

なお、SXF で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを構成する図形ファイル（拡張子 .P21）と属性ファイル（拡張子 .SAF）は、必ず同じフォルダに格納して提出するものとする。

協議により Shape を納品する場合、Shape で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを構成する shp ファイル、shx ファイル、dbf ファイルは、必ず同じフォルダに格納して提出するものとする。

【解説】

道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは、電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]ではその他の応用測量に該当する。そのため、道路台帳平面図・道路台帳区域線図データの格納フォルダは、その他の応用測量成果を格納するフォルダに格納するものとした。

電子納品運用ガイドライン（案）[測量編]を参考に、対象補正箇所を特定できるサブフォルダとして、DATA 以下に OYO_*を作成するものとする。

OYO_*の*の部分は行政区番号を用いた補正番号とし、フォルダを再区分して、道路台帳平面図データ、道路台帳区域線図データを分けて格納するものとする。

※行政区番号を用いた補正番号

OYO_（行政区番号）_（補正整理番号）_（枝番）

例：港北 27-30 の場合 → OYO_14109_27-30_01

OYO_*の行政区番号

14101	鶴見区	14110	戸塚区
14102	神奈川区	14111	港南区
14103	西区	14112	旭区
14104	中区	14113	緑区
14105	南区	14114	瀬谷区
14106	保土ヶ谷区	14115	栄区
14107	磯子区	14116	泉区
14108	金沢区	14117	青葉区
14109	港北区	14118	都筑区

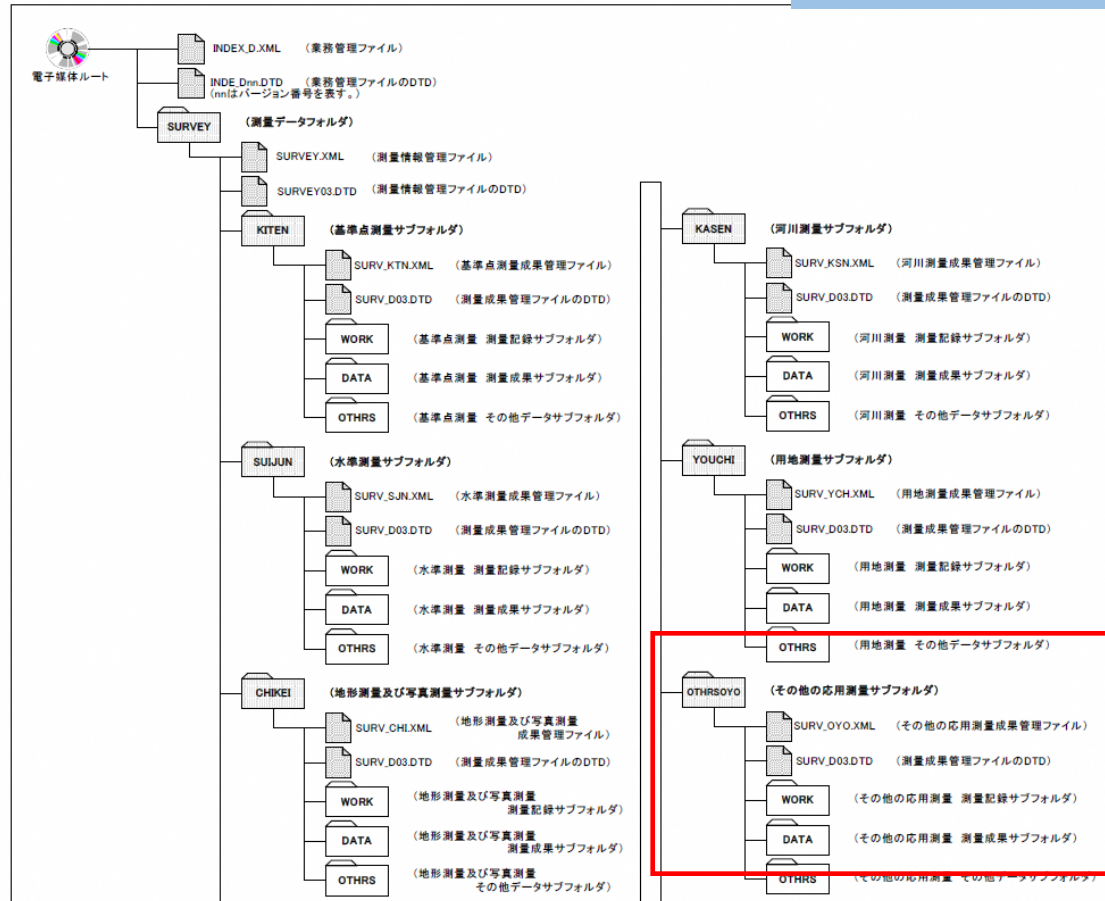


図 9-1 フォルダ構成

(電子納品運用ガイドライン (案) [測量編] より抜粋)

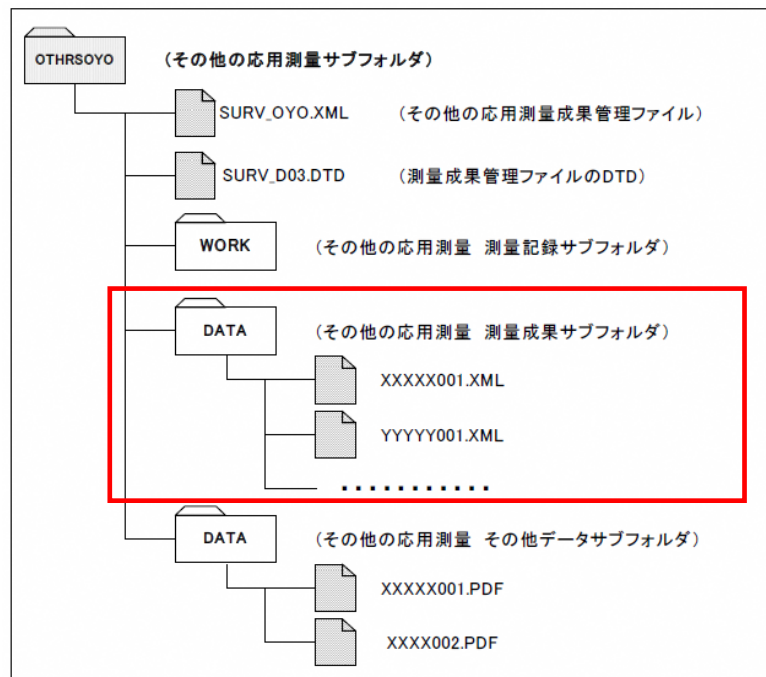


図 9-2 OTHRSOYO フォルダのフォルダ構成

(電子納品運用ガイドライン (案) [測量編] より抜粋)

9.4. ファイル名

SXF で作成する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのファイル名は、測量成果電子納品要領（案）のファイル命名規則に従う。

協議により Shape を納品する場合、Shape で作成する道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのファイル名は、道路台帳平面図データ製品仕様書及び道路台帳区域線図データ製品仕様書に示すファイル命名規則にそれぞれ従う。

【解説】

SXF で作成した道路台帳平面図・道路台帳区域線図データのファイル名は測量成果電子納品要領（案）のファイル命名規則に従い設定する。具体的な設定方法を表 9-1 に示す。

表 9-1 SXF のファイル名の設定方法

ファイル名				備考
OTD	BP	001	.P21	
			<u>拡張子：</u> 図形 SXF データ：.P21 属性 XML データ：.SAF	. 拡張子
		<u>nnn：同一成果種類のファイル内での連番</u> 半角英数大文字(3 文字)：同一成果種類のファイル内での連番。「001」から付番する。		001～999、A00～A99、B00～B99、…、Z00～Z99
		<u>▲▲：成果種類の設定記号</u> 半角英数大文字(2 文字) (ex. 基準点測量 成果表：A1) 道路台帳平面図・道路台帳区域線図データは面の成果に該当するため、「B*」を用いる。「*」の部分は、道路台帳平面図及び道路台帳区域線図を区別するため、以下のように設定する。 道路台帳平面図：「BP」、道路台帳区域線図：「BA」		“BP” “BA”
		<u>○○○：測量区分の設定記号(測量細区分の設定記号 2 文字と、測量地域、測量の等級・地図情報レベルに応じて補助的に細区分する記号 1 文字の組合せ)</u> 半角英数大文字(3 文字) (ex. 基準点測量：KJA、KJB) その他の応用測量を表す「OT*」を用いる。*には、測量地域、測量の等級・地図情報レベルに応じて補助的に細区分する記号 1 文字を設定することになるが、ここでは道路台帳の頭文字をとって、「OTD」と設定する。		“OTD”

Shape で作成した道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データのファイル名は、道路台帳平面図データ製品仕様書（案）及び道路台帳区域線図データ製品仕様書（案）に示すファイル名を利用する。

表 9-2 から表 9-4 にファイル名を除いた Shape のファイル名一覧表を示す。

表 9-2 Shape で作成する道路台帳平面図（地形パッケージ・道路台帳要素パッケージ）データの
ファイル名一覧（拡張子は省略）

※灰色箇所は未作成地物

地物名称	ファイル名
境界	Kyoukai
道路	Douro
道路_下区間	Douro_shita
道路_上区間	Douro_ue
歩道	Hodou
歩道_下区間	Hodou_shita
歩道_上区間	Hodou_ue
普通・堅ろう建物（面）	Futsuu_Kenroutatemono(Men)
普通・堅ろう建物（面）_下区間	Futsuu_Kenroutatemono(Men)_shita
普通・堅ろう建物（線）	Futsuu_Kenroutatemono(Sen)
無壁舎（面）	Muhekisha(Men)
無壁舎（線）	Muhekisha(Sen)
道路施設（面）	Douroshisetsu(Men)
道路施設（面）_下区間	Douroshisetsu(Men)_shita
道路施設（線）	Douroshisetsu(Sen)
道路施設（線）_下区間	Douroshisetsu(Sen)_shita
道路施設（点）	Douroshisetsu(Ten)
道路施設（点）_下区間	Douroshisetsu(Ten)_shita
付帯建物（面）	Futaitatemono(Men)
付帯建物（線）	Futaitatemono(Sen)
鉄道（面）	Tetsudou(Men)
鉄道（線）	Tetsudou(Sen)
鉄道（点）	Tetsudou(Ten)
水部（線）	Suibu(Sen)
水部（点）	Suibu(Ten)
水部（構造物・面）	Suibu(Kouzoubutsu_Men)
水部（構造物・線）	Suibu(Kouzoubutsu_Sen)
水部（構造物・点）	Suibu(Kouzoubutsu_Ten)
地図記号（面）	Chizukigou(Men)
地図記号（線）	Chizukigou(Sen)
地図記号（点）	Chizukigou(Ten)
地図記号（点）_下区間	Chizukigou(Ten)_shita
土地利用（構囲等）	Tochiriyou(Kouitou)
土地利用（構囲等）_下区間	Tochiriyou(Kouitou)_shita
土地利用（法面保護）	Tochiriyou(norimenhogo)
土地利用（法面保護）_下区間	Tochiriyou(norimenhogo)_shita
その他地形（線）	Sonotachikei(Sen)
その他地形（点）	Sonotachikei(Ten)
標高点	Hyoukouten
地形注記	Cikeichuuki
地形注記_下区間	Cikeichuuki_shita
数値地形モデル（線）	Suuchichikeimoderu(Sen)
数値地形モデル（点）	Suuchichikeimoderu(Ten)
その他（面）	Sonota(Men)
その他（面）_下区間	Sonota(Men)_shita
その他（線）	Sonota(Sen)
その他（線）_下区間	Sonota(Sen)_shita
その他（点）	Sonota(Ten)
その他（点）_下区間	Sonota(Ten)_shita
その他（注記）	Sonota(Chuuki)
その他（注記）_下区間	Sonota(Chuuki)_shita

地物名称	ファイル名
台帳路線名称	Daichourosenmeishou
台帳幅員寸法	Daichoufukuinsunpou
台帳幅員寸法_下区間	Daichoufukuinsunpou_shita
台帳幅員寸法線（幅員）	Daichoufukuinsunpousen(Fukuin)
台帳幅員寸法線（幅員）_下区間	Daichoufukuinsunpousen(Fukuin)_shita
台帳幅員寸法線（矢印）	Daichoufukuinsunpousen(Yajirushi)
台帳幅員寸法線（矢印）_下区間	Daichoufukuinsunpousen(Yajirushi)_shita
台帳幅員寸法引出線	Daichoufukuinsunpouhikidashisen
側溝種類・幅	Sokkoushurui_Haba
側溝種類・幅_下区間	Sokkoushurui_Haba_shita
側溝種類・幅引出線	Sokkoushurui_Habahikidashisen
側溝種類・幅引出線_下区間	Sokkoushurui_Habahikidashisen_shita
舗装界	Hosoukai
舗装界_下区間	Hosoukai_shita
路面種別	Hosoushubetsu
路面種別_下区間	Hosoushubetsu_shita
勾配寸法線	Koubaisunpousen
勾配寸法	Koubaisunpou
橋梁引出線	Kyouryouhikidashisen
橋梁名称	Kyouryoumeishou
橋梁種別記号	Kyouryoushubetsukigou
トンネル引出線	Tonneruhikidashisen
トンネル名称	Tonnerumeishou
トンネル名称_下区間	Tonnerumeishou_shita
立体横断施設引出線	Rittaioudanshisetsuhikidashisen
立体横断施設名称	Rittaioudanshisetsumeishou
曲線半径引出線	Kyokuritsuhankeihikidashisen
曲線半径諸元	Kyokuritsuhankeishogen
道路台帳注記	Dourodaityouchuuki
マスク	Mask

表 9-3 Shape で作成する道路台帳平面図（区間パッケージ・調書図面要素パッケージ）データの
ファイル名一覧（拡張子は省略）

※灰色箇所は未作成地物

地物名称	ファイル名
道路部	Dourobu
調書路線名称	ChoushoRosenmeishou
起点記号	Kitenkigou
終点記号	Shuutenkigou
起点記号（図郭接合部）	Kitenkigou(Zukakusetsugoubu)
終点記号（図郭接合部）	Shuutenkigou(Zukakusetsugoubu)
区間中心線	Kukanchuushinsen
調書幅員寸法	Choushofukuinsunpou
調書幅員寸法線（幅員）	Choushofukuinsunpousen(Fukuin)
調書幅員寸法線（矢印）	Choushofukuinsunpousen(Yajirushi)
調書幅員寸法引出線	Choushofukuinsunpouhikidashisen
区割線（起点）	Kuwarisen(Kiten)
区割線（終点）	Kuwarisen(Shuuten)
区割線	Kuwarisen
境界補助線	Kyoukaihojyosen
区間番号	Kukanbangou
橋梁区域	Kyouryoukuiki
橋梁注記	Kyouryouchuuki
橋梁注記表現補助線	Kyouryouchuukihyougenhojosen
踏切区域	Fumikirikuiki
踏切注記	Fumikirichuuki
踏切注記表現補助線	Fumikirichuukihyougenhojosen
トンネル区域	Tonnerukuiki
トンネル注記	Tonneruchuuki
トンネル注記表現補助線	Tonneruchuukihyougenhojosen
立体横断施設区域	Rittaioudanshsetsukuiki
立体横断施設注記	Rittaioudanshsetsuuchuuki
立体横断施設注記表現補助線	Rittaioudanshsetsuuchuukihyougenhojosen

表 9-4 Shape で作成する道路台帳区域線図データのファイル名一覧（拡張子は省略）

※灰色箇所は未作成地物

地物名称	ファイル名
道路区域線	Dourokuikisen
道路区域線（重複管理）	Dourokuikisen(Choufuku)
道路区域線（未確定）	Dourokuikisen(Mikakutei)
区域線距離	Kuikisenkyori
区域線距離（拡大）	Kuikisenkyori(kakudai)
区域線距離（重複管理）	Kuikisenkyori(Choufuku)
道路境界標（公共座標）	Dourokyoukaihyou(Koukyouzahyou)
道路境界標（任意座標）	Dourokyoukaihyou(Ninizahyou)
図上点（公共座標）	Zujyouten(Koukyouzahyou)
図上点（任意座標）	Zujyouten(Ninizahyou)
道路境界標番号	Dourokyoukaihyou_bangou
道路境界標番号（拡大）	Dourokyoukaihyou_bangou(kakudai)
道路境界標間距離表示線	Dourokyoukaihyoukankyori_hyoujisen
道路境界標間距離	Dourokyoukaihyoukankyori
道路境界標間距離（拡大）	Dourokyoukaihyoukankyori(kakudai)
引出線	Hikidashisen
引出線（拡大）	Hikidashisen(Kakudai)
道路・水路界	Douro_Suiro_kai
道路・青地界	Douro_Aochi_kai
水路・青地界	Suiro_Aochi_kai
道路・水道用地界	Douro_Suidou_kai
道路内民地界	Douronai_Minchi_kai
重複管理区域界	ChoufukuKanriKuiki_kai
その他境界	Sonota_kai
都府県名	Tofuken_mei
市名	Shi_mei
区名	Ku_mei
町丁目名	Chouchoumoku_mei
地番	Chiban
道路表記	Douro_hyouki
水路表記	Suiro_hyouki
青地表記	Aochi_hyouki
施設表記	Shisetsu_hyouki
道路の路線名	Douro_rosenmei
鉄道の路線名	Tetsudou_rosenmei
河川表記	Kasen_hyouki
橋梁表記	Kyouryou_hyouki
重複管理区域	Choufukukanrikuiki
水道用地表記	Suidou_hyouki
上空占用区域	ZyoukuuSenyoukuiki
その他表記	Sonota_hyouki
区域線図別図注記	Kuikisenzubetsuzuchuuki
非公開別図注記	Hikoukaibetsuzuchuuki
区域線図別図範囲	Kuikisenzubetsuzuhani
非公開別図範囲	Hikoukaibetsuzuhani
滅失道路区域線	MesshitsuDourokuikisen
滅失道路境界標（公共座標）	MesshitsuDourokyoukaihyou(Koukyouzahyou)
滅失道路境界標（任意座標）	MesshitsuDourokyoukaihyou(Ninizahyou)
滅失図上点（公共座標）	MesshitsuZujyouten(Koukyouzahyou)
滅失図上点（任意座標）	MesshitsuZujyouten(Ninizahyou)
滅失道路境界標間距離表示線	MesshitsuDourokyoukaihyoukankyori_hyoujisen

9.5. 管理ファイル

管理ファイルは、測量成果電子納品要領（案）に従い作成することを基本とする。

【解説】

委託補正業者が道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを納品する場合には、測量成果電子納品要領（案）に従って管理ファイルを作成する。

作業機関が道路台帳平面図・道路台帳区域線図データを納品する場合には、管理ファイルの入力項目の一部が入力できないことが想定される（たとえば業務管理ファイルの設計書コードや発注機関に関する情報など）。このような場合には、委託補正業者は監督員との協議を行い、入力内容を適宜定めるものとする。